

北海道の交通事故 国道統計ポケットブック

ガリソン税、自動車税など
あらたに負担で道路、
交通安全施設の整備をしています。



一般国道239号 士別市温根別町

平成18年度版
北海道の交通事故国道統計ポケットブック
監修・発行 ● 国土交通省北海道開発局道路維持課
独立行政法人土木研究所寒地土木研究所
製作・印刷 ● ひまわり印刷株式会社
発行 ● 平成19年3月



平成18年度版

はじめに

わが国における交通事故死者数はモータリゼーションの進展とともに年々増加し、昭和45年には16,765人と過去最悪の死者数となりました。しかし、この年に制定された交通安全対策基本法（昭和45法110）に基づき、その後の交通事故件数及び死者数は減少し、昭和54年には死者数が8,466人とほぼ半減するまでに至りました。その後、交通事故死者数については再び増加する傾向が見られ、昭和63年以降8年間連続して交通事故死者数が1万人を超える事態となりました。平成5年以降、交通事故死者数は減少傾向に転じ、平成8年には全国の交通事故死者数は1万人を割り込み、平成18年には死者数が6,352人となりました。

全国同様、北海道においてもモータリゼーションの進展に伴う交通事故の多発、死者数の増加が見られていましたが、平成18年の交通事故死者数は277人となり、平成4年以降13年連続で続けてきた全国ワーストワンを平成17年に引き続き2年連続返上することが出来ました。北海道で発生する交通事故の特徴として、人身事故発生率（人口当たり、車両当たり）は全国平均に比較してやや低い水準にありますが、死者数の絶対数が多いことや致死率が高いこと、積雪寒冷地であることによる冬期事故の発生等を挙げることができます。

道路管理者としては北海道特有の交通事故状況等を十分把握し事故要因を分析することで、交通事故を未然に防止するための効果的な交通安全対策を実施することが必要です。本書では、平成17年に北海道の国道で発生した交通事故の概要を、平成18年度版の統計ポケットブックとしてとりまとめました。

今後の交通事故安全対策の検討等に広く活用していただければ幸いです。

〈表紙の写真〉



東オホーツクシニニック
バイウェイルート
(一般国道334号斜里町)



旭川紋別自動車道
白滝丸瀬布道路(白滝町)



竜巻被害状況
(佐呂間町若佐)



能取湖のさんご草(網走市卯原内)

CONTENTS

I 交通事故の発生状況

1. 都道府県別交通事故件数・死者数	5
2. 各種指標で見た事故の全国対比	6
3. 国道における交通事故の特徴	7
4. 交通事故の推移	15
5. 道路種別別発生状況	17
ロードトピックス1	18
6. 道路種別別発生状況の推移	19
7. 月別発生状況	25
8. 事故類型別発生状況	27
9. 国道の事故率の推移及び月別修正事故率・致死率	29
ロードトピックス2	30
10. 道路形状別発生状況(国道)	31
11. 道路形状別事故類型別発生状況(国道)	33
12. 曜日別発生状況(国道)	39
13. 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)	41
ロードトピックス3	42
14. 若年・高齢者・その他のドライバー別発生状況	
A. 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	43
B. 高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	45
C. 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	47
15. 路面状態別発生状況(国道)	49
16. 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)	53
17. 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	55
18. 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	61
19. 地域別発生状況(開発建設部別)	
A. 月別内訳(国道)	67
B. 事故類型別内訳(国道)	69
C. 道路形状別内訳(国道)	70
D. 交通事故多発箇所(国道)	71
20. 路線別交通事故発生状況(国道)	72

II 国道の現況

1. 路線別起終点	73
2. 路線別道路現況(道路現況調査：H17. 4. 1現在)	74
3. 路線別交通量(道路交通センサス一般交通量調査)	75
4. 地点別交通量(交通量常時観測調査)	76
5. 事故率図	77

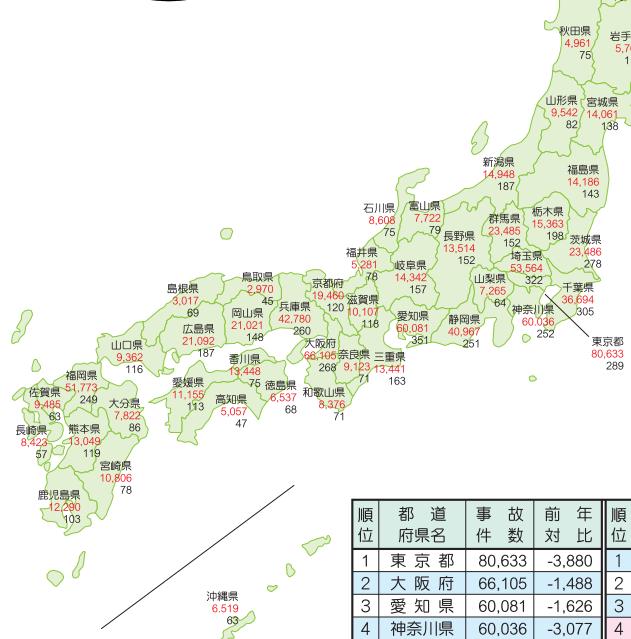
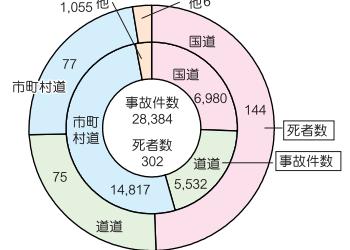


I 交通事故の発生状況

都道府県別交通事故件数・死者数

北海道の交通事故による死者数は前年対比で-85人、順位もワースト1位から4位に。

● 北海道の道路種別別事故件数・死者数



3 DATA

国道における交通事故の特徴

ここでは、4節以降の交通事故状況について集約・整理を行っている。

なお、4節以降の構成比(%)については少数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある点に留意されたい。

数値データについては、マッチングデータを使用しているため、交通年鑑の数値と異なる場合がある。また、致死率については①において、人身事故100件あたりの死亡事故件数としているが、②以降で用いる致死率は人身事故100件あたりの死者数であることに留意されたい。

① 走行億台キロ事故率

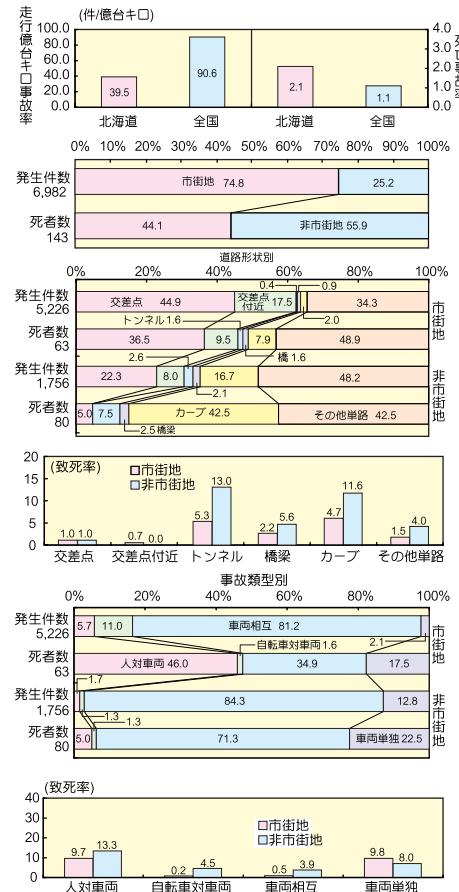
全国に比較し、走行億台キロ事故率が低い一方で、死亡事故率は高くなっている。このことは、北海道で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。

注1)死亡事故率とは人身事故100件あたりの死亡事故件数と定義する。

② 地域別発生状況

発生件数と死者数の割合は、発生件数が市街地で74.8%と全体の4分の3を占める一方で、死者数では逆に非市街地で55.9%を占めている。

このことは非市街地で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。道路形状別の発生件数をみると、市街地では交差点・交差点付近の62.4%、非市街地ではカーブ・その他単路での64.9%が高い。死者数では、市街地・非市街地ともにカーブでの死者数割合が高く(市街地:2.0%→7.9%、非市街地:16.7%→42.5%)、致死率(市街地:4.7、非市街地:11.6)も大きな値となっている。



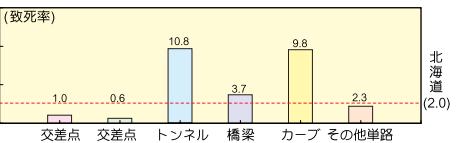
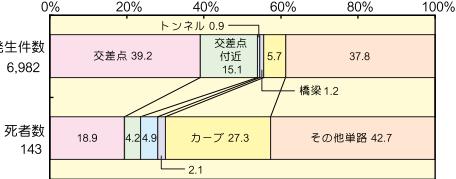
3 国道における交通事故の特徴

事故類型別に着目すると、発生件数では市街地・非市街地とも車両相互が約8割を占めている。死者数でも発生件数と同様に車両相互の占める割合が高いが、発生件数に比べ市街地では人対車両、非市街地では車両単独の割合が大きくなっている。致死率では、非市街地で発生する人対車両事故が13.3と他と比べて大きくなっている。また、車両単独事故は市街地(9.8)、非市街地(8.0)ともに高い。

注1)致死率とは人身事故100件あたりの死者数と定義する。

③ 道路形状別発生状況

発生件数では、交差点及び交差点付近で54.3%を占めているが、死者数では23.1%と低い値となっている。それと比較してカーブでの事故は、発生件数5.7%に対し、死者数では27.3%と高く致死率でみても、9.8と全道平均の致死率2.0と比較して極めて高い値となっている。またトンネルでの事故は、発生件数0.9%に対して死者数が4.9%と高く、致死率も10.8%と極めて高い値となっている。



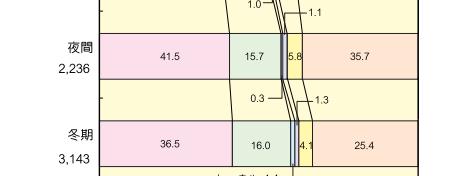
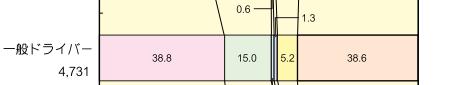
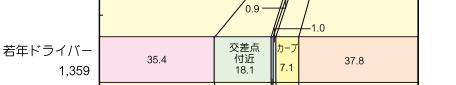
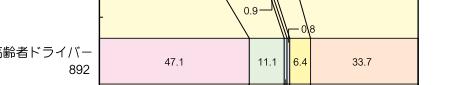
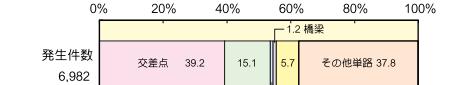
④ 道路形状別の特徴

各条件別の事故発生件数割合を全体と比較すると、高齢者ドライバーでは交差点・若年ドライバーでは、交差点付近・カーブで高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーのことをいう。

注2) 高齢者は65歳以上のドライバーのことをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑤ 事故類型別発生状況

事故類型別でみると、発生件数では車両相互が82.0%を占め、死者数でも55.2%と半数を超えていている。

それと比較して人対車両(発生件数:4.7%・死者数:23.1%)・車両単独(発生件数:4.8%・死者数:20.3%)は発生件数の割合に対し死者数の割合が高い。

致死率でみると、人対車両が10.1最も高く、ついで車両単独の8.6となってい

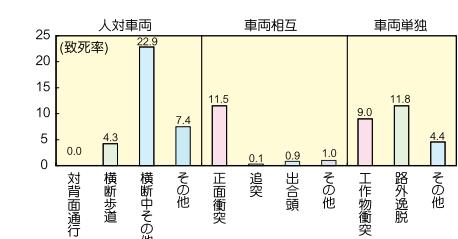
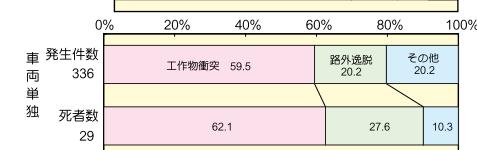
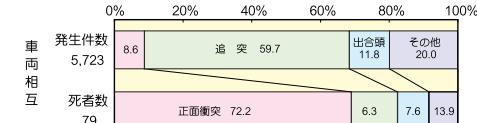
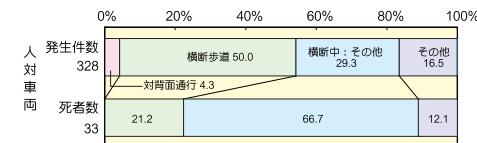
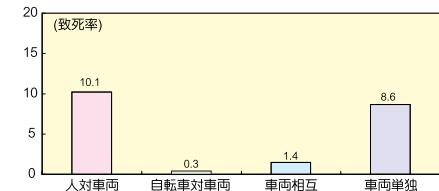
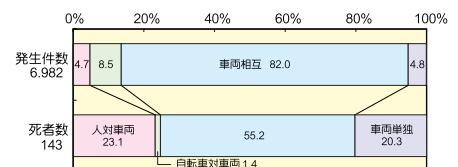
る。各類型の内訳をみると、人対車両において発生件数は横断歩道の50.0%、死者数は横断中その他の66.7%、車両相互において発生件数は追突の59.7%、死者数は正面衝突の72.2%、車両単独においては工作物衝突が発生件数(59.5%)・死者数(62.1%)ともにそれぞれ高い割合を占めている。

致死率では、人対車両の横断中その他(22.9)、車両相互の正面衝突の(11.5)、車両単独の路外逸脱の(11.8)が高い。

注1) 人対車両の「横断中:その他」とは、横断歩道、横断歩道付近、及び横断歩道橋付近以外の道路の部分を歩行者が横断していたときの事故をいう。「その他」とは路上遊戯中、路上作業中、路上停止中等に発生した事故をいう。

注2) 車両相互の「その他」とは、追越追抜時、すれ違い時等に発生した事故をいう。

注3) 車両単独の「その他」とは、運転者不在車両、転倒等の事故をいう。



⑥ 事故類型別の特徴

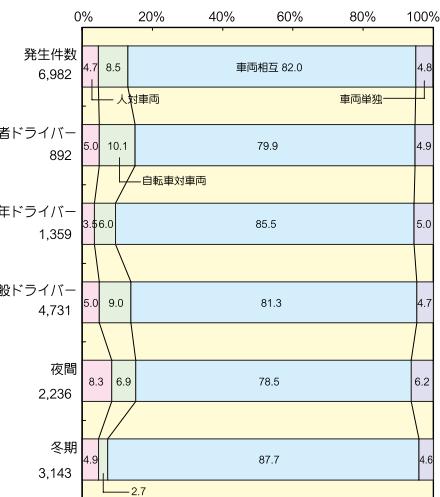
各条件別の事故発生件数割合は、全体と同様に、どの条件でも車両相互が8割前後と高い割合を占めている。

その中で各条件の特徴は、一般ドライバーや高齢者ドライバーでは自転車対車両、若年ドライバー・夜間では車両相互、冬期では車両相互が全体に比較して割合が高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑦ 地域別発生状況(各開発建設部別)

地域別交通概要・発生状況

	道路延長 (Km)	平均交通量 (台/日)	発生件数	死 者 数	死亡事故 件数	事 故 率	死亡事故率	致死率
札幌開発建設部	1,058.3	12,332	3,208	41	39	67.3	1.2	1.3
小樽開発建設部	470.7	7,020	491	18	15	40.7	3.1	3.7
函館開発建設部	668.7	7,665	611	10	10	32.7	1.6	1.6
室蘭開発建設部	666.6	10,315	809	19	19	32.2	2.3	2.3
旭川開発建設部	610.5	8,118	631	10	9	34.9	1.4	1.6
留萌開発建設部	273.2	4,407	87	5	4	19.8	4.6	5.7
稚内開発建設部	247.0	3,725	94	4	4	28.0	4.3	4.3
網走開発建設部	847.9	5,198	351	10	9	21.8	2.6	2.8
帶広開発建設部	689.2	6,040	340	13	13	22.4	3.8	3.8
釧路開発建設部	831.5	5,299	360	13	11	22.4	3.1	3.6
合 計	6,363.6	7,608	6,982	143	133	39.5	1.9	2.0

注1) 事 故 率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1\text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長(Km)} \times \text{月日数}}$

注2) 死亡事故率 = $\frac{\text{死亡事故件数}}{\text{発生件数}} \times 100$

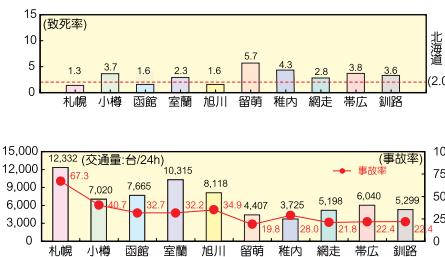
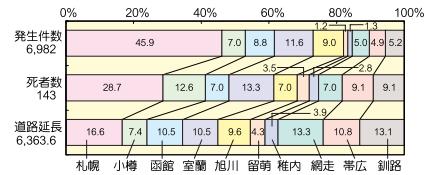
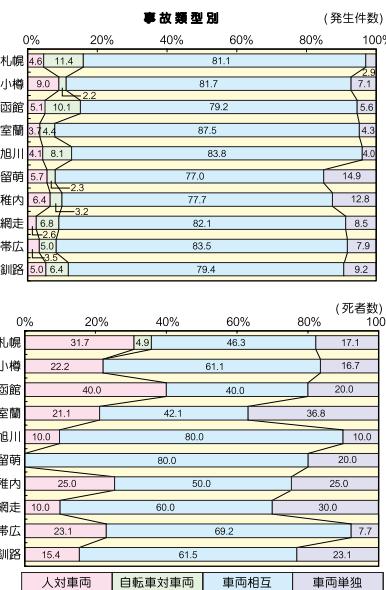
注3) 致死率 = $\frac{\text{死者数}}{\text{発生件数}} \times 100$

道路延長16.6%を占める札幌開発建設部が発生件数(45.9%)、死者数(28.7%)とも高い割合を占めているものの、致死率に着目すると、留萌開発建設部(5.7)が最も高く、ついで稚内開発建設部(4.3)、帯広開発建設部(3.8)となっている。

事故率では、札幌開発建設部(67.3)が最も高く、ついで小樽開発建設部(40.7)、旭川開発建設部(34.9)、函館開発建設部(32.7)となっている。

以下に各開発建設部別発生件数・死者数の事故類型別と道路形状別の割合を示す。

注1) 事故率の算定期、交通量・道路延長はH11セナサスを使用。



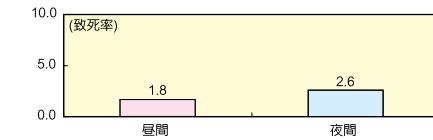
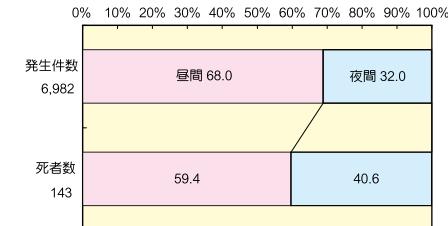
⑧ 昼夜別発生状況

夜間の事故発生件数は全体の32.0%に対し、死者数では40.6%を占めている。これは、夜間の事故が死亡事故に結びつく危険性が高いことを示しており、致死率をみても昼間(1.8)に対し、夜間(2.6)が高い。

注1)「昼間」とは、日の出から日没までをいう。

注2)「夜間」とは、日没から日の出までをいう。

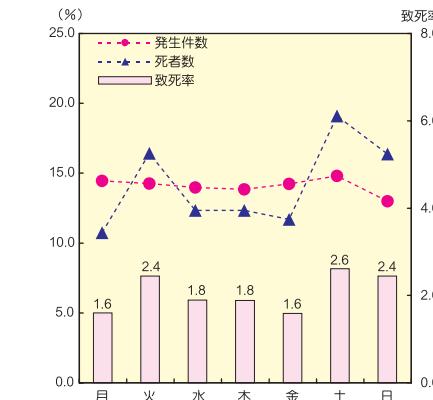
注3)「日の出」又は、「日没」の時刻は、気象庁(台)の発表(新聞、テレビにより報道される)を参考とする。



⑨ 曜日別発生状況

発生件数では、土曜日(14.9%)が最も高く、死者数も土曜日が(18.9%)、火曜日が(16.8%)の順に高い割合を占めている。

致死率をみてみると、土曜日が2.6と高く、次に火曜日と日曜日が2.4となっている。



⑩ 第一当事者の年齢階層別発生状況

年齢別発生状況

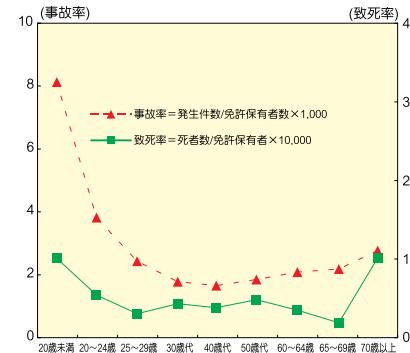
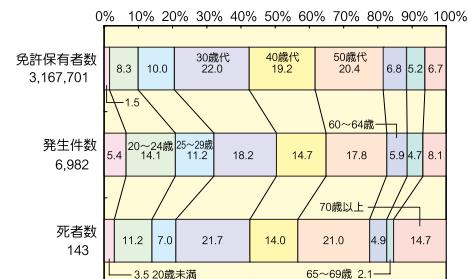
	免許保有者数	発生件数	死者数	事故率	致死率
20歳未満	46,186	374	5	8.1	1.1
20～24歳	263,448	985	16	3.7	0.6
25～29歳	317,389	781	10	2.5	0.3
30歳代	696,972	1,273	31	1.8	0.4
40歳代	607,437	1,024	20	1.7	0.3
50歳代	645,526	1,244	30	1.9	0.5
60～64歳	214,571	409	7	1.9	0.3
65～69歳	165,108	328	3	2.0	0.2
70歳以上	211,064	564	21	2.7	1.0

20歳代では免許保有者数(18.3%)に対し、発生件数(25.3%)・死者数(18.2%)と年代別にみて突出している。

20歳未満で免許保有者数(1.5%)に対し、発生件数(5.4%)・死者数(3.5%)が高い割合を占めている。

免許保有者数での事故率・致死率を年代別にみると、事故率は「20歳未満」・「20～24歳」が、致死率は「20歳未満」・「70歳以上」が突出している。

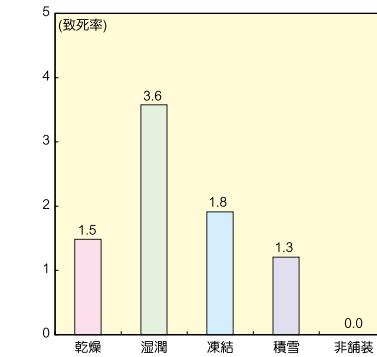
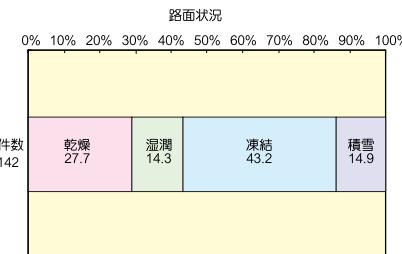
60歳代と70歳以上の致死率を比べると、70歳以上の致死率は60歳代の3倍以上の増加となっている。



⑪ 冬期における路面状態別事故の特徴

路面状況別に発生件数をみると、凍結路面が43.2%と最も高い割合を占めており、次に乾燥27.7%、積雪14.9%、湿潤14.3%となっている。致死率をみると、湿潤路面(3.6)が最も高く、ついで凍結路面(1.8)・乾燥路面(1.5)・積雪路面(1.3)となっている。

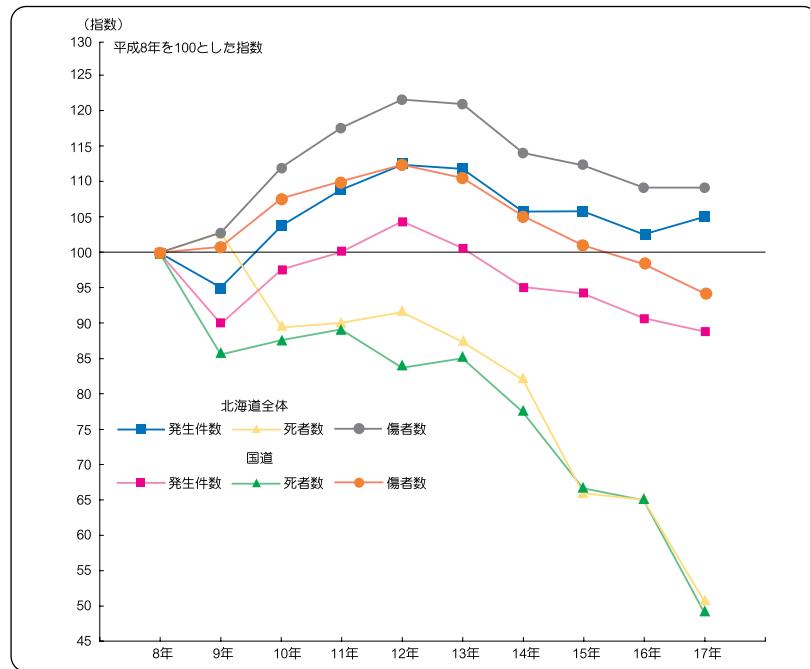
注1) 冬期とは1～3・11、12月をいう。



4 DATA

交通事故の推移

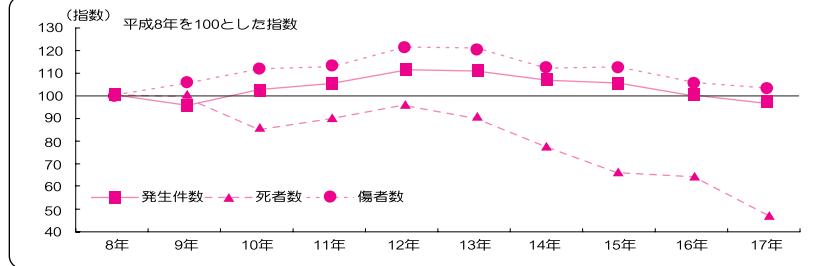
平成17年の事故発生件数は微増であったが、死傷者数は大きな減少となった。



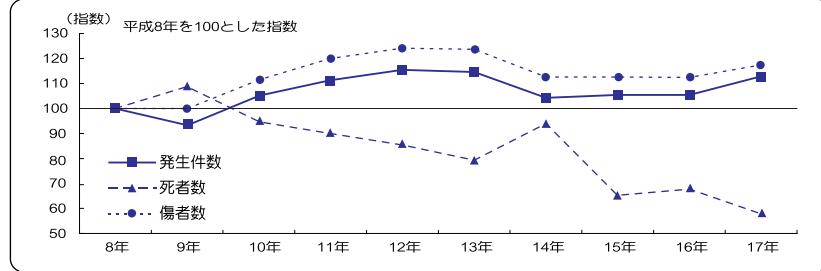
注) 平成17年交通年鑑の数値を使用

● 北海道全体の夏期・冬期交通事故の推移

夏 期



冬 期



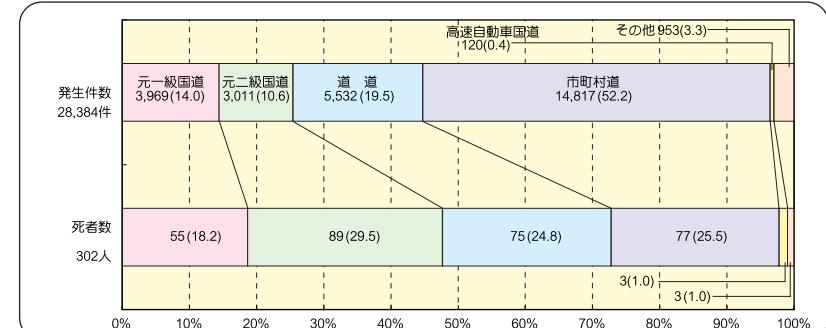
区分	年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
夏 期	発生件数	15,213	14,650	15,652	16,131	16,964	16,804	16,221	16,121	15,163	14,841
	指 数	100	96	103	106	112	111	107	106	100	98
	死者数	386	385	334	347	369	351	297	255	243	179
	指 数	100	100	87	90	96	91	77	66	63	46
冬 期	発生件数	18,044	19,041	20,153	20,587	21,815	21,603	20,615	20,462	19,082	18,477
	指 数	100	106	112	114	121	120	114	113	106	102
	死者数	11,955	11,109	12,501	13,435	13,842	13,727	12,453	12,690	12,681	13,543
	指 数	100	93	105	112	116	115	104	106	106	113
冬 期	死者数	209	228	199	189	179	165	196	136	144	123
	指 数	100	109	95	90	86	79	94	65	69	59
	傷者数	14,326	14,320	16,078	17,146	17,708	17,678	16,171	16,140	16,118	16,912
	指 数	100	100	112	120	124	123	113	113	113	118

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。



道路種別別発生状況

国道は、事故発生件数で24.6%であるが、死者数では47.7%を占める。



道路種別	年		増減数	増減率(%)
	17年	16年		
元一級国道	発生件数	3,969	4,180	-211 95.0
	死者数	55	95	-40 57.9
	傷者数	5,340	5,783	-443 92.3
元二級国道	発生件数	3,011	2,915	96 103.3
	死者数	89	104	-15 85.6
	傷者数	4,104	4,070	34 100.8
国道計	発生件数	6,980	7,095	-115 98.4
	死者数	144	199	-55 72.4
	傷者数	9,444	9,853	-409 95.8
道道	発生件数	5,532	5,651	-119 97.9
	死者数	75	92	-17 81.5
	傷者数	6,960	7,229	-177 96.3
市町村道	発生件数	14,817	14,184	633 104.5
	死者数	77	89	-12 86.5
	傷者数	17,735	17,017	718 104.2
高速自動車国道	発生件数	120	120	0 100.0
	死者数	3	5	-2 60.0
	傷者数	157	198	-41 79.3
その他	発生件数	935	794	141 117.8
	死者数	3	2	1 150.0
	傷者数	1,093	903	190 121.0
合計	発生件数	28,384	27,844	540 101.9
	死者数	302	387	-85 78.0
	傷者数	35,389	35,200	189 100.5

注) 平成17年交通年鑑の数値を使用



ROAD TOPICS 1 ロードトピックス1

道の駅「うとろ・シリエトク」がオープン

平成19年4月25日に、一般国道334号沿い斜里町ウトロに「道の駅うとろ・シリエトク」がオープンします。「道の駅うとろ・シリエトク」は、世界自然遺産に登録された知床の玄関口に位置します。施設内には、観光案内コーナーや特産販売所、レストラン、知床の魅力を紹介する情報コーナーが配置されています。

〈駐車場〉
乗用車87台、バス12台、
身障者用 2 台
〈トイレ〉
男16器、女23器、身障者用 2 器

施設案内



観光案内コーナー



売店



レストラン



情報コーナー



道の駅「うとろ・シリエトク」の外観

アクセスマップ



所在地：斜里町斜里町ウトロ西186番地8

路線：一般国道334号

T E L : 0152-22-5000 (FAXはTELと同番)

開館時間：8時30分～18時30分(4月～10月)

9時～18時(11月～3月)

年中無休(年末年始は休館)

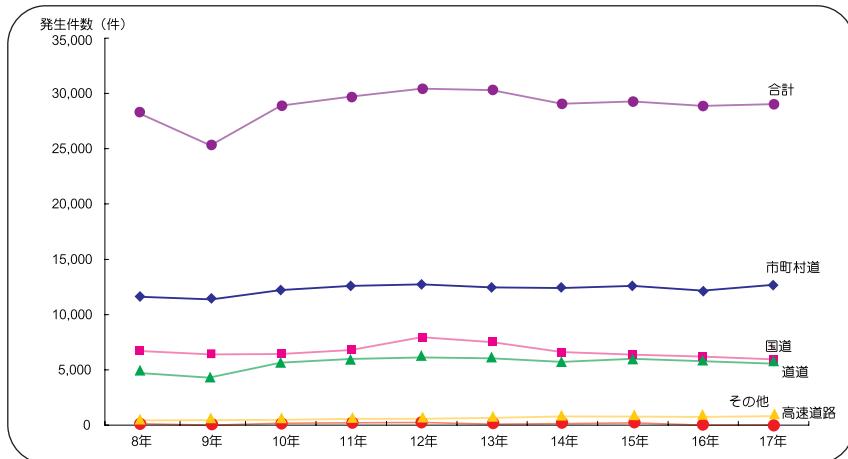
6 DATA

道路種別別発生状況の推移

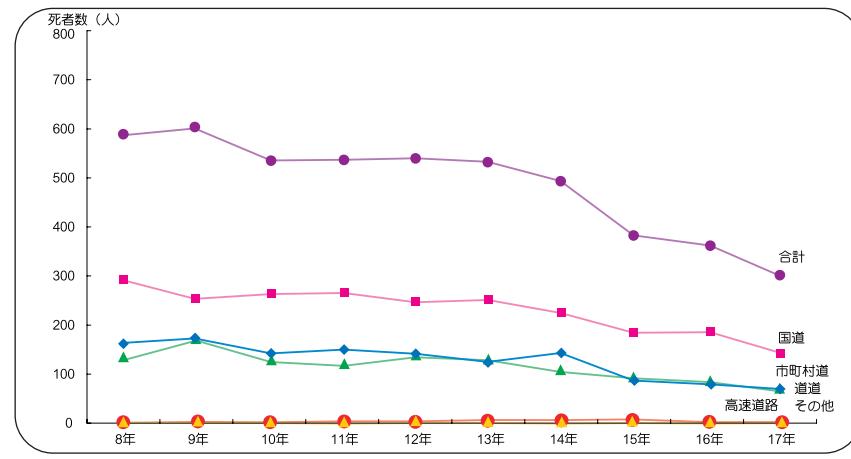
6 道路種別別発生状況の推移

国道は、事故発生件数の割合に比べ、死者数の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



年	道路種別						合計
	国道	道道	市町村道	高速道路	その他		
8年	7,840	5,054	13,766	136	372	27,168	100.0
9年	7,052	4,890	13,258	130	429	25,759	100.0
10年	7,695	5,532	14,296	143	487	28,153	100.0
11年	7,864	5,756	15,217	158	571	29,566	100.0
12年	8,138	6,116	15,715	166	671	30,806	100.0
13年	7,924	6,017	15,753	145	692	30,531	100.0
14年	7,458	5,682	14,658	148	728	28,674	100.0
15年	7,327	5,774	14,803	155	752	28,811	100.0
16年	7,095	5,651	14,184	120	794	27,844	100.0
17年	6,980	5,532	14,817	120	935	28,384	100.0

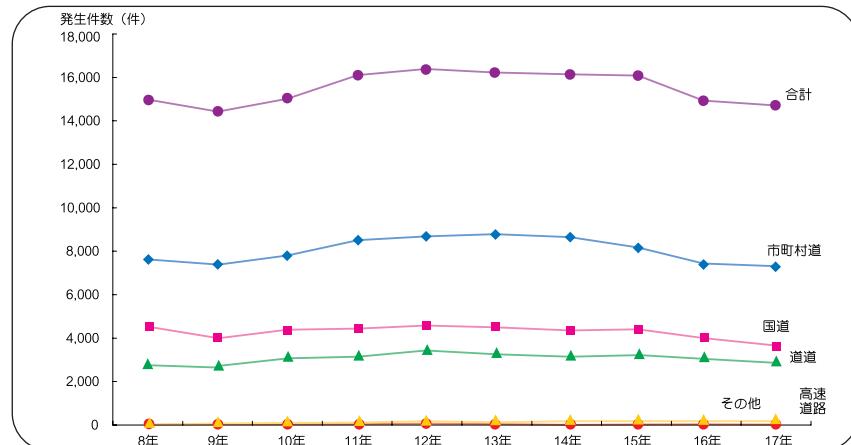
注) 平成17年交通年鑑の数値を使用

年	道路種別						合計
	国道	道道	市町村道	高速道路	その他		
8年	296	132	161	4	2	595	100.0
9年	255	171	175	6	6	613	100.0
10年	261	127	140	3	2	533	100.0
11年	262	116	150	6	2	536	100.0
12年	248	146	144	5	5	548	100.0
13年	252	133	124	7	0	516	100.0
14年	227	104	152	8	2	493	100.0
15年	193	96	92	9	1	391	100.0
16年	199	92	89	5	2	387	100.0
17年	144	75	77	3	3	302	100.0

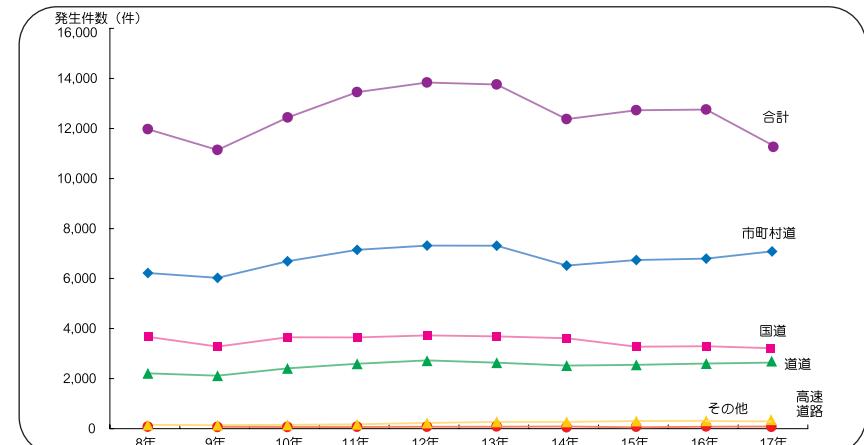
注) 平成17年交通年鑑の数値を使用

国道における平成17年の事故発生件数は、夏期が減少、冬期が微増である。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



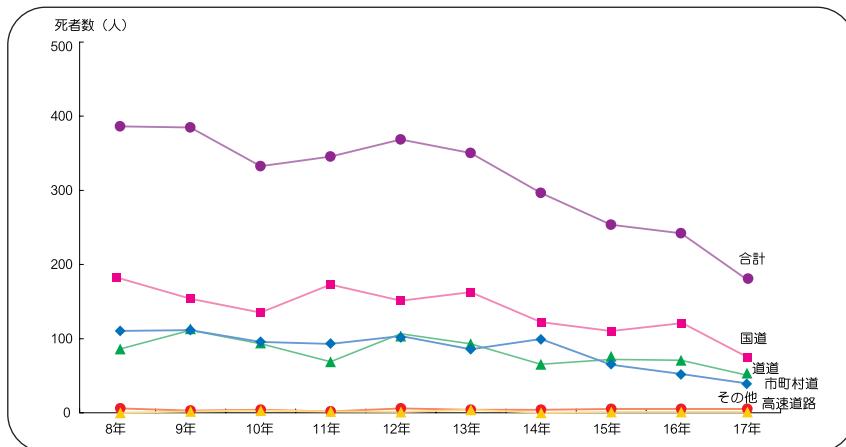
年	道路種別						合計
	国 道	道 道	市町村道	高 速 道 路	そ の 他		
8年	発生件数	4,438	2,850	7,626	73	226	15,213
	%	29.2	18.7	50.1	0.5	1.5	100.0
9年	発生件数	4,065	2,810	7,430	68	277	14,650
	%	27.7	19.2	50.7	0.5	1.9	100.0
10年	発生件数	4,380	3,152	7,735	69	316	15,652
	%	28.0	20.1	49.4	0.4	2.0	100.0
11年	発生件数	4,405	3,179	8,122	81	344	16,131
	%	27.3	19.7	50.4	0.5	2.1	100.0
12年	発生件数	4,653	3,414	8,416	77	404	16,964
	%	27.4	20.1	49.6	0.5	2.4	100.0
13年	発生件数	4,488	3,377	8,430	89	420	16,804
	%	26.7	20.1	50.2	0.5	2.5	100.0
14年	発生件数	4,240	3,192	8,292	70	427	16,221
	%	26.1	19.7	51.1	0.4	2.6	100.0
15年	発生件数	4,272	3,262	8,081	71	435	16,121
	%	26.5	20.2	50.1	0.4	2.7	100.0
16年	発生件数	4,004	3,080	7,562	68	449	15,163
	%	26.4	20.3	49.9	0.4	3.0	100.0
17年	発生件数	3,827	2,921	7,504	61	528	14,841
	%	25.8	19.7	50.6	0.4	3.6	100.0

注1) 平成17年交通年鑑の数値を使用 注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

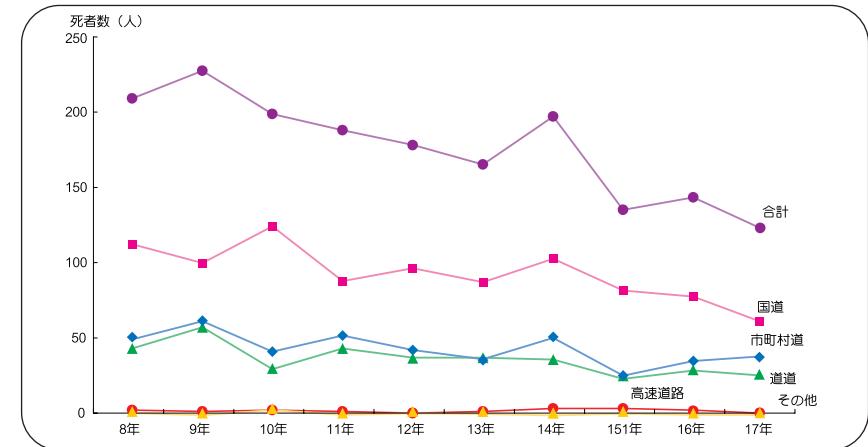
注1) 平成17年交通年鑑の数値を使用 注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

国道における平成17年の死者数は夏期・冬期ともに減少した。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



年	道路種別	死者数					合 計
		国 道	道 道	市町村道	高 速 道 路	そ の 他	
8年	死 者 数	183	88	110	3	2	386
8年	%	47.4	22.8	28.5	0.8	0.5	100.0
9年	死 者 数	154	112	112	4	3	385
9年	%	40.0	29.1	29.1	1.0	0.8	100.0
10年	死 者 数	137	96	97	2	2	334
10年	%	41.0	28.7	29.0	0.6	0.6	100.0
11年	死 者 数	173	71	96	6	1	347
11年	%	49.9	20.5	27.7	1.7	0.3	100.0
12年	死 者 数	152	108	101	4	4	369
12年	%	41.2	29.3	27.4	1.1	1.1	100.0
13年	死 者 数	164	95	88	4	0	351
13年	%	46.7	27.1	25.1	1.1	0.0	100.0
14年	死 者 数	124	67	100	5	1	297
14年	%	41.8	22.6	33.7	1.7	0.3	100.0
15年	死 者 数	111	71	67	5	1	255
15年	%	43.5	27.8	26.3	2.0	0.4	100.0
16年	死 者 数	122	63	54	2	2	243
16年	%	50.2	25.9	22.2	0.8	0.8	100.0
17年	死 者 数	83	51	41	2	2	179
17年	%	46.4	28.5	22.9	1.1	1.1	100.0

注1) 平成17年交通年鑑の数値を使用 注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

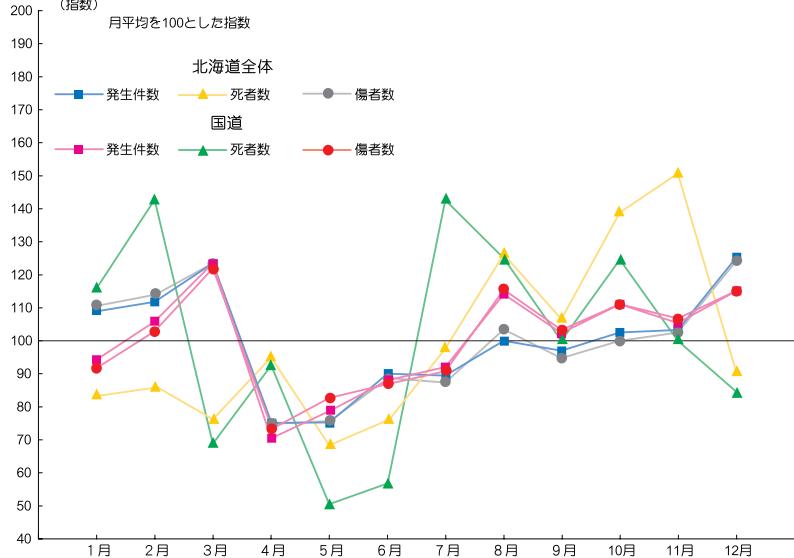
注1) 平成17年交通年鑑の数値を使用 注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。



月別発生状況

事故発生件数は、国道では3月、北海道全体では12月が最も多い。死者数は、国道では2月と7月、北海道全体では8・9・11月が多い。

7 月別発生状況

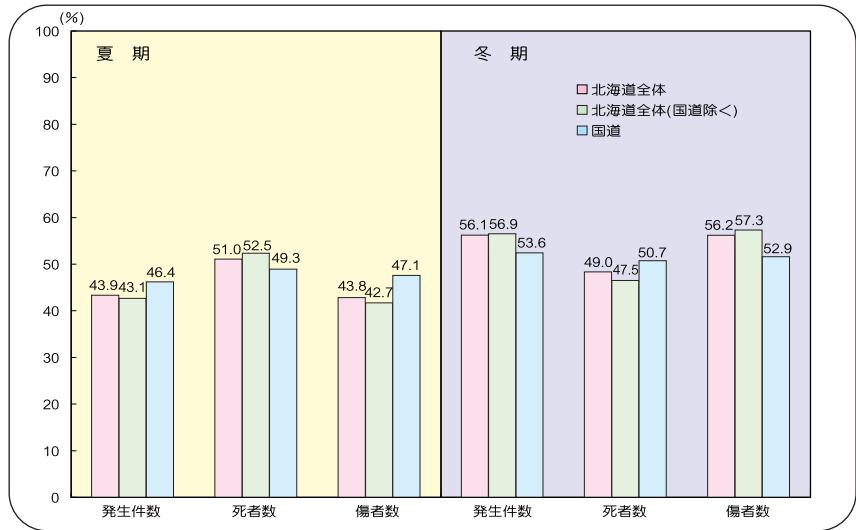


区分	月												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道全体	発生件数	2,578	2,664	2,916	1,762	1,783	2,140	2,115	2,363	2,259	2,419	2,441	2,944
	指 数	109	113	123	75	75	91	89	100	96	102	103	125
	死者数	21	22	19	24	17	19	25	32	27	35	38	23
	指 数	83	87	76	95	68	76	99	127	107	139	151	91
国道	発生件数	3,286	3,349	3,613	2,197	2,281	2,623	2,582	3,026	2,806	2,962	3,019	3,645
	指 数	111	114	123	75	77	89	88	103	95	100	102	124
	死者数	549	615	714	407	462	519	542	661	591	645	612	663
	指 数	94	106	123	70	79	89	93	114	102	111	105	114
道	発生件数	14	17	8	11	6	7	17	15	12	15	12	10
	指 数	117	142	67	92	50	58	142	125	100	125	100	83
	死者数	717	806	951	575	643	694	727	915	808	874	841	893
	指 数	91	102	121	73	82	88	92	116	103	111	107	114

注1) 指数とは月平均を100としている。

注2) 平成17年交通年鑑の数値を使用。

25



区分	期間	夏期		冬期	
		全	平均	全	平均
北海道全体	発生件数	14,841	52.3	2,120	43.9
	死者数	179	59.3	26	51.0
	傷者数	18,477	52.2	2,640	43.8
北海道(国道除く)	発生件数	11,014	51.5	1,573	43.1
	死者数	96	60.8	14	52.5
	傷者数	13,241	51.0	1,892	42.7
国道	発生件数	3,827	54.8	547	46.4
	死者数	83	57.6	12	49.3
	傷者数	5,236	55.4	748	47.1

注1) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

注2) 平成17年交通年鑑の数値を使用。

注3) 平均は夏期（7ヶ月）、冬期（5ヶ月）の1ヶ月あたりの数値。

26

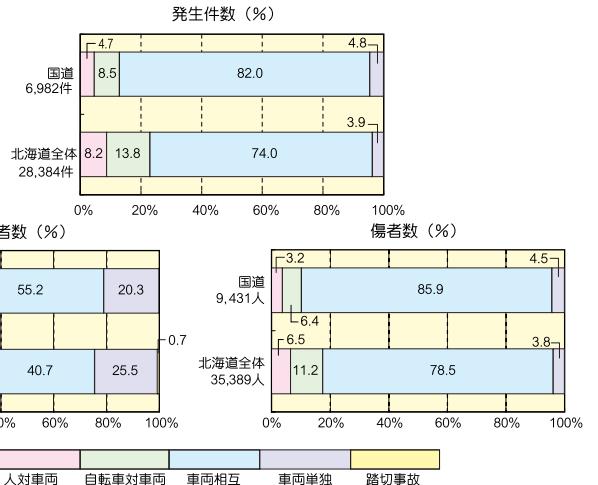
8 DATA

事故類型別発生状況

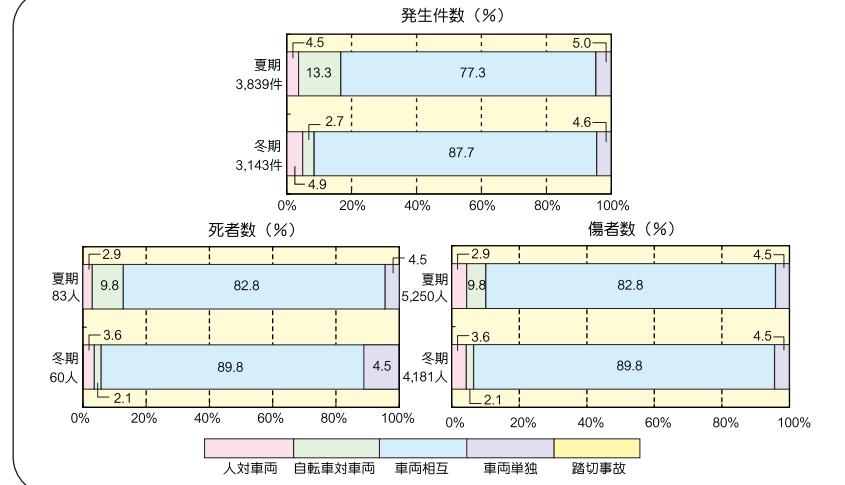
8 事故類型別発生状況

人対車両及び車両単独では、事故発生件数の割合に比べ、死者数の割合が高い。

■北海道・国道■



■国道の夏期・冬期■



区分	事故類型	人対車両				車両相互				車両単独				踏切事故	合計			
		対面	横断中	その他の	小計	正面衝突	追突	出合	その他の	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他の	小計				
北海道全 体	発生件数	271	699	754	609	2,333	3,924	1,176	10,042	5,239	4,557	21,014	617	238	255	1,110	3	28,384
	%	1.0	2.5	2.7	2.1	8.2	13.8	4.1	35.4	18.5	16.1	74.0	2.2	0.8	0.9	3.9	0.0	100.0
北海道全 体	死者数	8	17	53	8	86	14	69	6	31	17	123	49	19	9	77	2	302
	%	2.6	5.6	17.5	2.6	28.5	4.6	22.8	2.0	10.3	5.6	40.7	16.2	6.3	3.0	25.5	0.7	100.0
北海道全 体	傷者数	268	707	715	625	2,315	3,969	1,786	13,314	6,905	5,763	27,768	734	329	271	1,334	3	35,389
	%	0.8	2.0	2.0	1.8	6.5	11.2	5.0	37.6	19.5	16.3	78.5	2.1	0.9	0.8	3.8	0.0	100.0
国 道	発生件数	14	164	96	54	328	595	494	3,414	673	1,142	5,723	200	68	68	336	0	6,982
	%	0.2	2.3	1.4	0.8	4.7	8.5	7.1	48.9	9.6	16.4	82.0	2.9	1.0	1.0	4.8	0.0	100.0
国 道	死者数	0	7	22	4	33	2	57	5	6	11	79	18	8	3	29	0	143
	%	0.0	4.9	15.4	2.8	23.1	1.4	39.9	3.5	4.2	7.7	55.2	12.6	5.6	2.1	20.3	0.0	100.0
国 道	傷者数	14	162	74	55	305	601	837	4,824	930	1,511	8,102	236	101	86	423	0	9,431
	%	0.1	1.7	0.8	0.6	3.2	6.4	8.9	51.2	9.9	16.0	85.9	2.5	1.1	0.9	4.5	0.0	100.0

注) 北海道全体は、平成17年交通年鑑の数値を使用

区分	事故類型	人対車両				車両相互				車両単独				踏切事故	合計			
		対面	横断中	その他の	小計	正面衝突	追突	出合	その他の	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他の	小計				
夏 期	発生件数	6	81	61	25	173	509	192	1,848	314	612	2,966	116	37	38	191	0	3,839
	%	0.2	2.1	1.6	0.7	4.5	13.3	5.0	48.1	8.2	15.9	77.3	3.0	1.0	1.0	5.0	0.0	100.0
夏 期	死者数	0	4	16	2	22	2	23	4	4	8	39	13	5	2	20	0	83
	%	0.0	4.8	19.3	2.4	26.5	2.4	27.7	4.8	4.8	9.6	47.0	15.7	6.0	2.4	24.1	0.0	100.0
夏 期	傷者数	6	78	45	25	154	514	352	2,757	455	784	4,348	128	58	48	234	0	5,250
	%	0.1	1.5	0.9	0.5	2.9	9.8	6.7	52.5	8.7	14.9	82.8	2.4	1.1	0.9	4.5	0.0	100.0
冬 期	発生件数	8	83	35	29	155	86	302	1,566	359	530	2,757	84	31	30	145	0	3,143
	%	0.3	2.6	1.1	0.9	4.9	2.7	9.6	49.8	11.4	16.9	87.7	2.7	1.0	1.0	4.6	0.0	100.0
冬 期	死者数	0	3	6	2	11	0	34	1	2	3	40	5	3	1	9	0	60
	%	0.0	5.0	10.0	3.3	18.3	0.0	56.7	1.7	3.3	5.0	66.7	8.3	5.0	1.7	15.0	0.0	100.0
冬 期	傷者数	8	84	29	30	151	87	485	2,067	475	727	3,754	108	43	38	189	0	4,181
	%	0.2	2.0	0.7	0.7	3.6	2.1	11.6	49.4	11.4	17.4	89.8	2.6	1.0	0.9	4.5	0.0	100.0

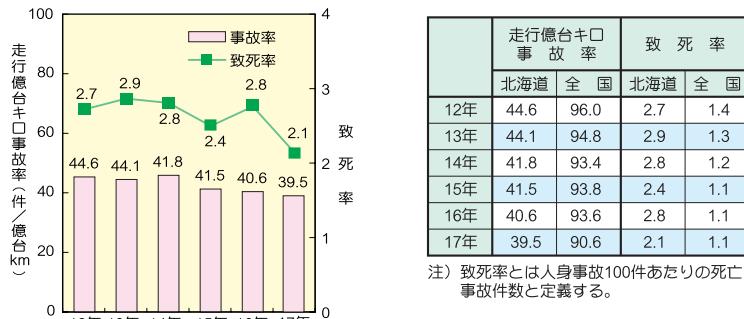
注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。



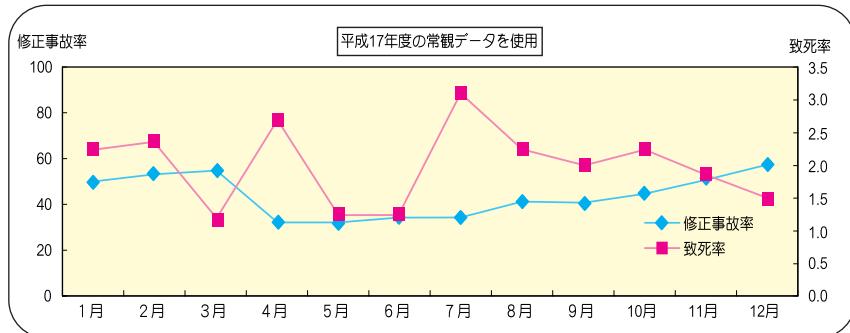
国道の事故率の推移及び月別修正事故率・致死率

1月,2月,4月,7月の致死率が高い。

● 国道の走行億台キロ事故率と致死率の推移



● 月別修正事故率・致死率



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事 故 率	36.6	42.3	47.6	28.0	30.8	35.7	36.1	44.0	40.7	43.0	42.1	44.2
指 数	72.1	75.4	82.6	87.0	97.1	96.7	101.0	107.0	100.0	96.6	83.7	75.6
修 正 事 故 率	50.7	56.1	57.6	32.2	31.7	36.9	35.7	41.1	40.7	44.5	50.3	58.4
致 死 率	2.55	2.76	1.12	2.70	1.30	1.35	3.14	2.27	2.03	2.33	1.96	1.51

注1) 指数とは、交通量常時観測地点(H15年版)44ヶ所の月別交通量の合計の9月を100としたものである。

(不明がある観測地点を除く)

発生件数×1億

注2) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1\text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長(km)} \times \text{月日数}}$

注3) 修正事故率 = 事故率 ÷ 指数 × 100

なお、修正事故率とは月別交通量の変化を加味したものである。

注4) 致死率 = 死者数 ÷ 発生件数 × 100



ROAD TOPICS 2 ロードトピックス2

● ビューポイントパーキング（とるば）の紹介

ビューポイントパーキング（とるば）とは、走行中にふと立ち止まりたくなるような北海道らしい酪農風景、田園風景そして花畑など景観に優れた場所に、迷惑駐車の防止や、渋滞・交通事故等が起こらないように利用者が安心して車を止めることができる駐車場です。道路ユーザーの投稿により国土交通省が審査しホームページで紹介されています。

● 原生花園駐車場

所在地：斜里郡小清水町浜小清水 路線：一般国道244号



駐車場付近からの景色

● 滝見橋駐車場

所在地：釧路市阿寒町オクルシュベ 路線：一般国道240号

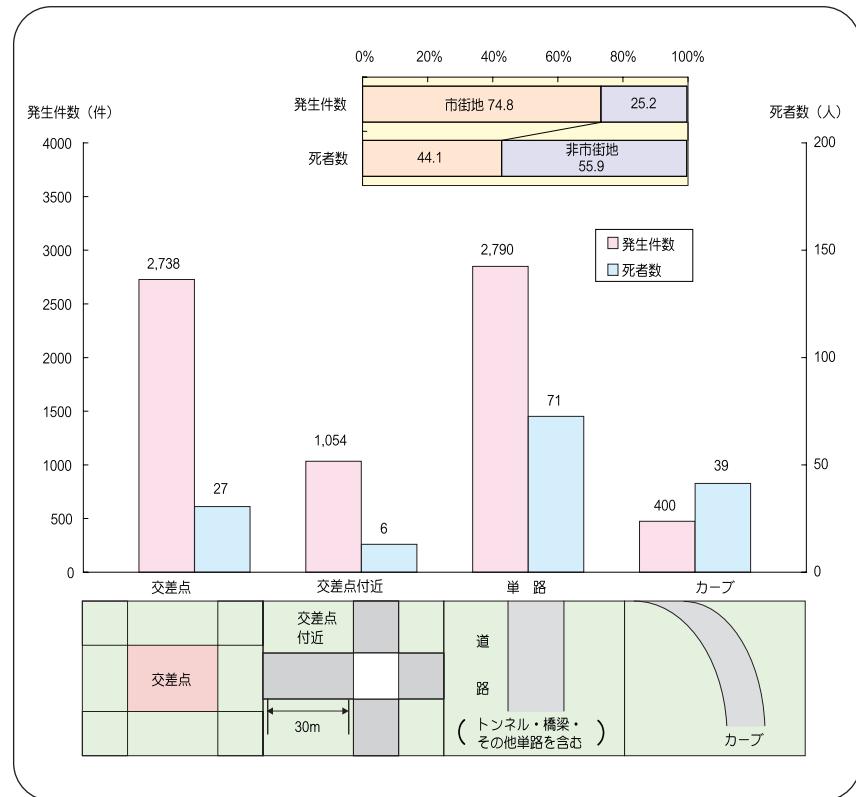


駐車場付近からの景色



道路形状別発生状況（国道）

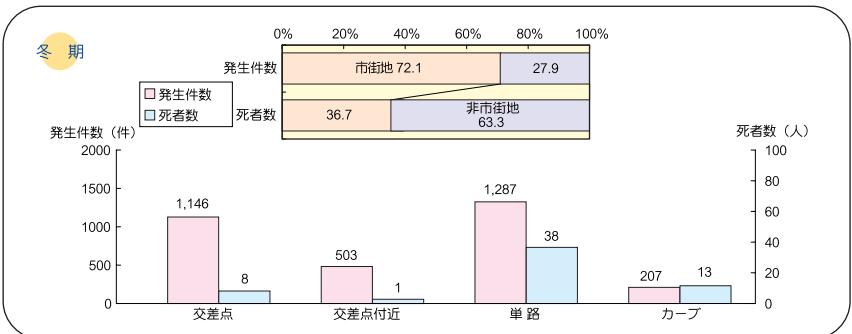
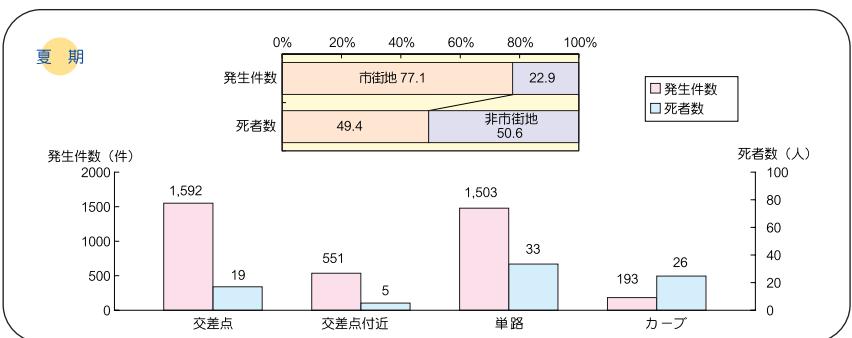
カーブでは、事故発生件数に対して、死者数が多い。



道路形状 区分	市 街 地						非 市 街 地						合 計				
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	
発 生 件 数	2,346	914	19	46	106	1,795	0	5,226	392	140	46	36	294	847	1	1,756	6,982
構成率(%)	33.6	13.1	0.3	0.7	1.5	25.7	0.0	74.8	5.6	2.0	0.7	0.5	4.2	12.1	0.0	25.2	100
死 者 数	23	6	1	1	5	27	0	63	4	0	6	2	34	34	0	80	143
構成率(%)	16.1	4.2	0.7	0.7	3.5	18.9	0.0	44.1	2.8	0.0	4.2	1.4	23.8	23.8	0.0	55.9	100

注1) 市街地・非市街地の区別は、事故発生地点の地形により判定している。

10 道路形状別発生状況（国道）



区分	市 街 地						非 市 街 地						合 計				
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	
発 生 件 数	1,368	485	3	26	52	1,025	0	2,959	224	66	19	16	141	413	1	880	3,839
構成率(%)	35.6	12.6	0.1	0.7	1.4	26.7	0.0	77.1	5.8	1.7	0.5	0.4	3.7	10.8	0.0	22.9	100
死 者 数	17	5	0	1	3	15	0	41	2	0	2	2	23	13	0	42	83
構成率(%)	20.5	6.0	0.0	1.2	3.6	18.1	0.0	49.4	2.4	0.0	2.4	2.4	27.7	15.7	0.0	50.6	100
発 生 件 数	978	429	16	20	54	770	0	2,267	168	74	27	20	153	434	0	876	3,143
構成率(%)	31.1	13.6	0.5	0.6	1.7	24.5	0.0	72.1	5.3	2.4	0.9	0.6	4.9	13.8	0.0	27.9	100
死 者 数	6	1	1	0	2	12	0	22	2	0	4	0	11	21	0	38	60
構成率(%)	10.0	1.7	1.7	0.0	3.3	20.0	0.0	36.7	3.3	0.0	6.7	0.0	18.3	35.0	0.0	63.3	100

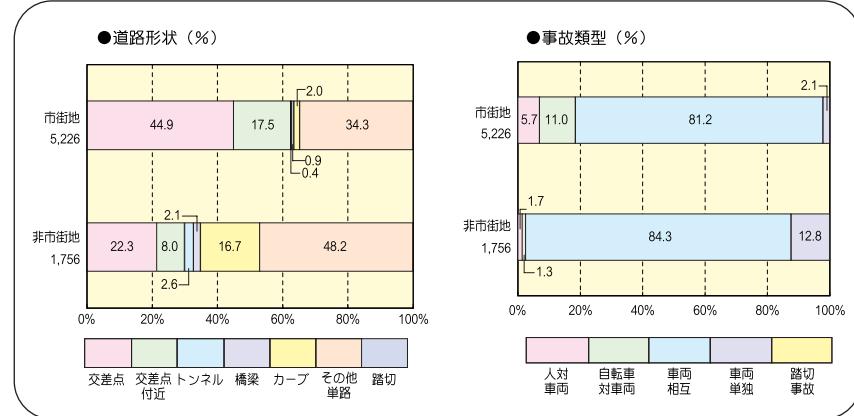
注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。



道路形状別事故類型別発生状況（国道）

発生件数は、追突事故が最も多く、中でも市街地の交差点・交差点付近及びその他単路が多い。
死者数は、正面衝突が最も多く、中でも非市街地のカーブ・その他単路が多い。

■発生件数 全体■

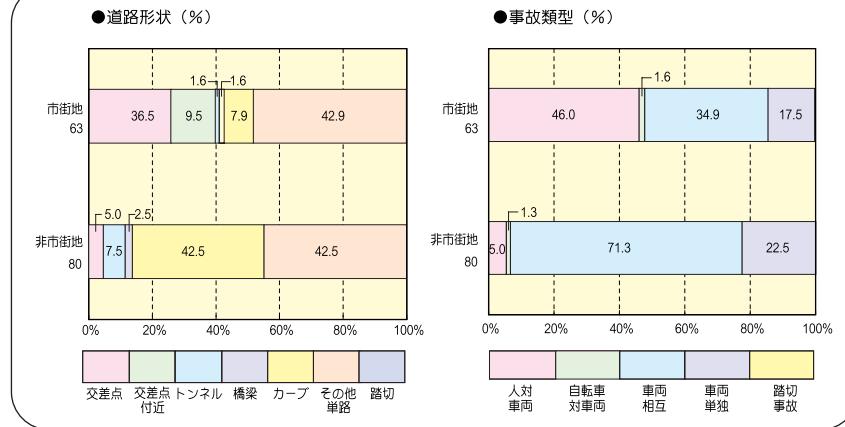


事故類型	市 街 地							非 市 街 地							道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直		
人	対背面通行	2	0	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	0	5	0	5	14	0	14
	横・横断歩道	143	8	0	0	0	9	0	160	3	0	0	0	0	1	0	4	164	0	164
	車両	40	12	0	0	1	34	0	87	2	1	0	0	2	4	0	9	96	3	93
	その他の車両	6	11	0	1	0	24	0	42	0	0	2	0	1	9	0	12	54	2	49
	小計	191	31	0	1	1	74	0	298	5	1	2	0	3	19	0	30	328	5	320
自転車	自転車対車両	418	19	0	0	1	135	0	573	10	1	1	1	2	7	0	22	595	3	591
	正面衝突	29	16	3	3	32	87	0	170	7	5	14	8	138	152	0	324	494	184	310
	車両	745	766	10	37	28	1,043	0	2,629	158	119	14	18	32	443	1	785	3,414	69	3,343
	追突	452	6	0	0	2	83	0	543	121	1	0	0	0	8	0	130	673	2	657
	その他の車両	487	69	3	4	16	322	0	901	82	10	4	4	29	112	0	241	1,142	47	1,093
車両	小計	1,713	857	16	44	78	1,535	0	4,243	368	135	32	30	199	715	1	1,480	5,723	302	5,417
	工作物衝突	12	2	2	1	20	28	0	65	9	3	7	5	59	52	0	135	200	86	113
	路外逸脱	0	0	0	0	4	4	0	8	0	0	0	0	26	34	0	60	68	30	38
	その他の車両	12	5	1	0	2	19	0	39	0	0	4	0	5	20	0	29	68	11	57
	小計	24	7	3	1	26	51	0	112	9	3	11	5	90	106	0	224	336	127	208
踏切	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2,346	914	19	46	106	1,795	0	5,226	392	140	46	36	294	847	1	1,756	6,982	437	6,536

注)「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

11 道路形状別事故類型別発生状況（国道）

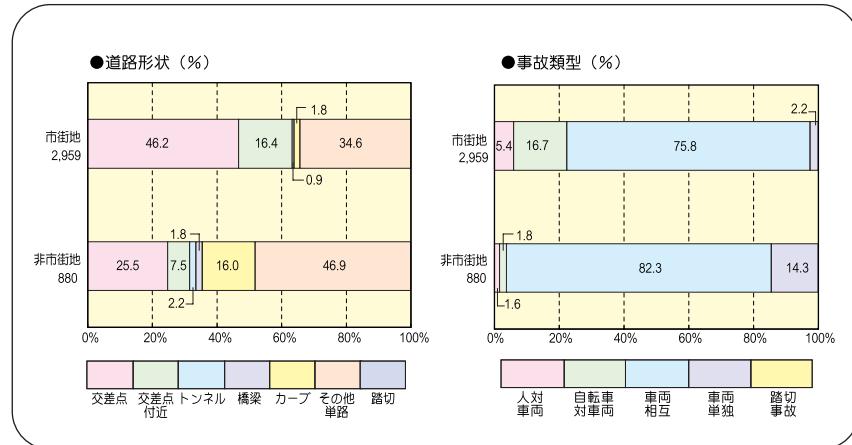
■死者数 全体■



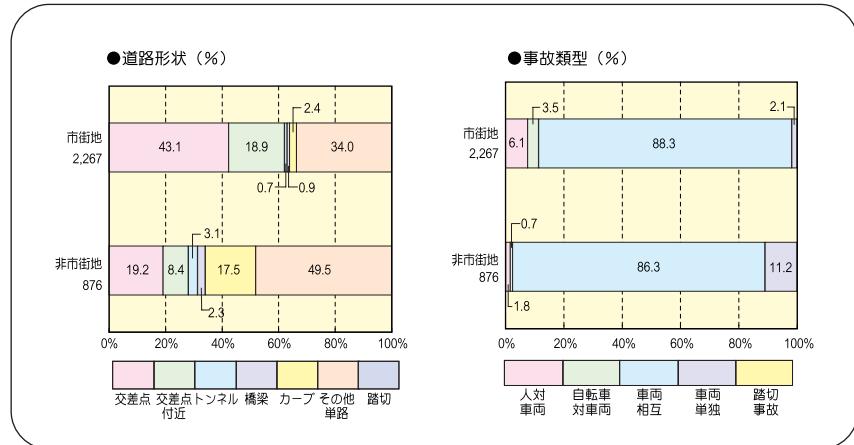
事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合		道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直
人	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横・横断歩道	6	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	1	7	0
	車両	5	4	0	0	0	12	0	21	0	0	0	0	0	1	0	0	21
	その他の車両	0	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	2	4	0
	小計	11	6	0	0	0	12	0	29	1	0	1	0	0	2	0	4	33
自転車	自転車対車両	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
	正面衝突	0	0	0	0	3	6	0	9	0	0	4	1	24	19	0	48	57
	車両	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	5	0
	追突	3	0	0	0	0	2	0	5	1	0	0	0	0	0	1	6	0
	その他の車両	4	0	1	0	0	1	0	6	2	0	0	0	0	3	0	5	11
車両	小計	8	0	1	0	3	10	0	22	3	0	4	1	24	25	0	57	79
	工作物衝突	3	0	0	1	1	4	0	9	0	0	1	1	5	2	0	9	18
	路外逸脱	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	4	2	0	6	8
	その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	3	1
	小計	3	0	0	1	2	5	0	11	0	0	1	1	10	6	0	18	29
踏切	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	23	6	1	1	5	27	0	63	4	0	6	2	34	34	0	80	143

夏期・冬期ともに、事故発生件数における車両相互の占める割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	2	0	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	0	6
人横 横断歩道	74	3	0	0	0	2	0	79	1	0	0	0	0	1	0	2	81	0	81
車その他の車両	24	8	0	0	1	21	0	54	1	1	0	0	2	3	0	7	61	3	58
小計	103	15	0	0	1	40	0	159	2	1	1	0	3	7	0	14	173	5	166
自転車対車両	358	15	0	0	1	119	0	493	8	1	0	1	1	5	0	16	509	2	506
車両正面衝突	19	7	0	0	15	37	0	78	3	1	4	2	53	51	0	114	192	72	120
車両追突	392	402	2	25	11	596	0	1,428	101	56	5	10	15	232	1	420	1,848	29	1,817
車両出合頭	196	3	0	0	2	49	0	250	58	0	0	0	0	6	0	64	314	2	312
車両その他の車両	283	38	0	0	6	159	0	486	46	5	2	1	10	62	0	126	612	17	594
小計	890	450	2	25	34	841	0	2,242	208	62	11	13	78	351	1	724	2,966	120	2,843
車両工作物衝突	9	0	1	1	12	12	0	35	6	2	4	2	40	27	0	81	116	58	58
車両路外逸脱	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0	0	0	18	15	0	33	37	20	17
車両その他の車両	8	5	0	0	2	11	0	26	0	0	3	0	1	8	0	12	38	5	33
小計	17	5	1	1	16	25	0	65	6	2	7	2	59	50	0	126	191	83	108
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,368	485	3	26	52	1,025	0	2,959	224	66	19	16	141	413	1	880	3,839	210	3,623

事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	4	0	4	0	8
人横 横断歩道	69	5	0	0	0	0	7	0	81	2	0	0	0	0	0	0	2	83	0
車その他の車両	16	4	0	0	0	0	13	0	33	1	0	0	0	0	1	0	2	35	0
小計	88	16	0	1	0	34	0	139	3	0	1	0	0	12	0	16	155	0	154
自転車対車両	60	4	0	0	0	16	0	80	2	0	1	0	1	2	0	6	86	1	85
車両正面衝突	10	9	3	3	17	50	0	92	4	4	10	6	85	101	0	210	302	112	190
車両追突	353	364	8	12	17	447	0	1,201	57	63	9	8	17	211	0	365	1,566	40	1,526
車両出合頭	256	3	0	0	0	34	0	293	63	1	0	0	0	2	0	66	359	0	359
車両その他の車両	204	31	3	4	10	163	0	415	36	5	2	3	19	50	0	115	530	30	499
小計	823	407	14	19	44	694	0	2,001	160	73	21	17	121	364	0	756	2,757	182	2,574
車両工作物衝突	3	2	1	0	8	16	0	30	3	1	3	3	19	25	0	54	84	28	55
車両路外逸脱	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0	0	0	8	19	0	27	31	10	21
車両その他の車両	4	0	1	0	0	8	0	13	0	0	1	0	4	12	0	17	30	6	24
小計	7	2	2	0	10	26	0	47	3	1	4	3	31	56	0	98	145	44	100
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	978	429	16	20	54	770	0	2,267	168	74	27	20	153	434	0	876	3,143	227	2,913

注) 夏期とは4月～10月をいう。

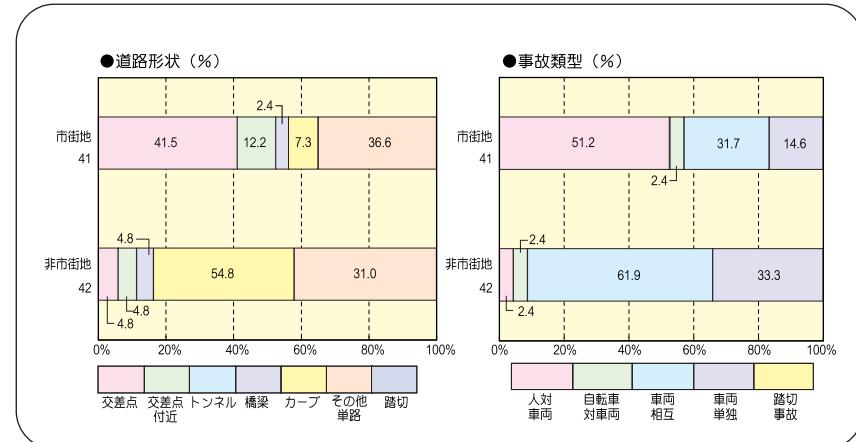
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

注) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

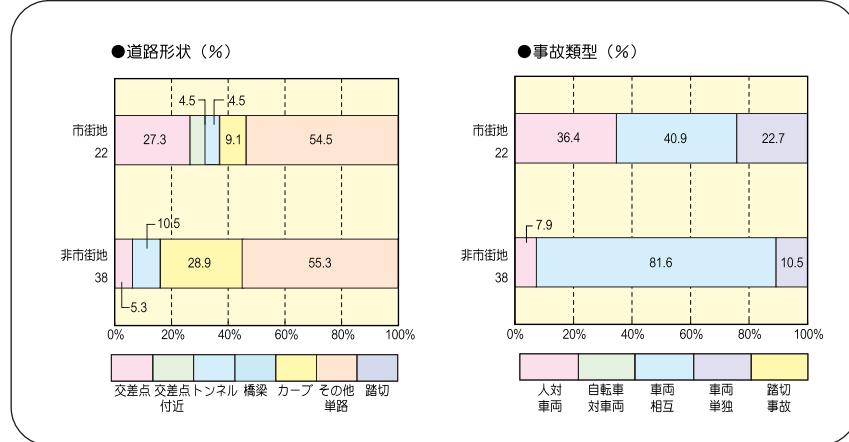
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

非市街地では市街地に比べ夏期・冬期とも道路形状ではカーブ、事故類型では車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人横 横断歩道	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
車両その他の横断歩道	3	3	0	0	0	9	0	15	0	0	0	0	0	1	0	1	16	0	16
その他の横断歩道	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
小 計	7	5	0	0	0	9	0	21	0	0	0	0	0	1	0	1	22	0	22
自転車対車両	1	00	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
車両正面衝突	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	13	6	0	21	23	17	6
車両追突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	4	0	4
車両出合頭	2	0	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
その他の出合頭	4	0	0	0	0	1	0	5	2	0	0	0	0	1	0	3	8	0	8
小 計	7	0	0	0	2	4	0	13	2	0	1	1	13	9	0	26	39	17	22
車両工作物衝突	2	0	0	1	0	2	0	5	0	0	1	1	5	1	0	8	13	7	6
車両路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	4	5	5	0
その他の路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	3	0
小 計	2	0	0	1	1	2	0	6	0	0	1	1	10	2	0	14	20	13	7
踏切事故	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	17	0	1	3	15	0	41	2	0	2	2	23	13	0	42	83	30	53	

注) 夏期とは4月～10月をいう。

注2)「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人横 横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
車両その他の横断歩道	2	1	0	0	0	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
その他の横断歩道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	0
小 計	4	1	0	0	0	3	0	8	1	0	1	0	0	1	0	3	11	0	11
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両正面衝突	0	0	0	0	1	6	0	7	0	0	3	0	11	13	0	27	34	15	19
車両追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
車両出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
その他の出合頭	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3
小 計	1	0	1	0	1	6	0	9	1	0	3	0	11	16	0	31	40	15	25
工作物衝突	1	0	0	0	1	2	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	4
車両路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3
その他の路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小 計	1	0	0	0	1	3	0	5	0	0	0	0	0	4	0	4	9	1	8
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	1	1	0	2	12	0	22	2	0	4	0	11	21	0	38	60	16	44

注) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

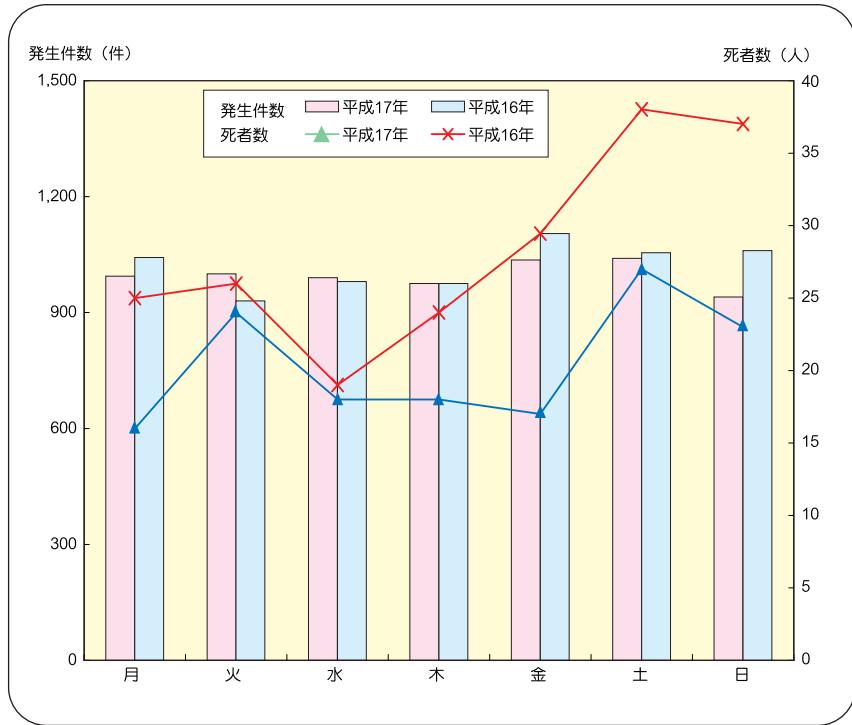
注2)「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

12 DATA

曜日別発生状況（国道）

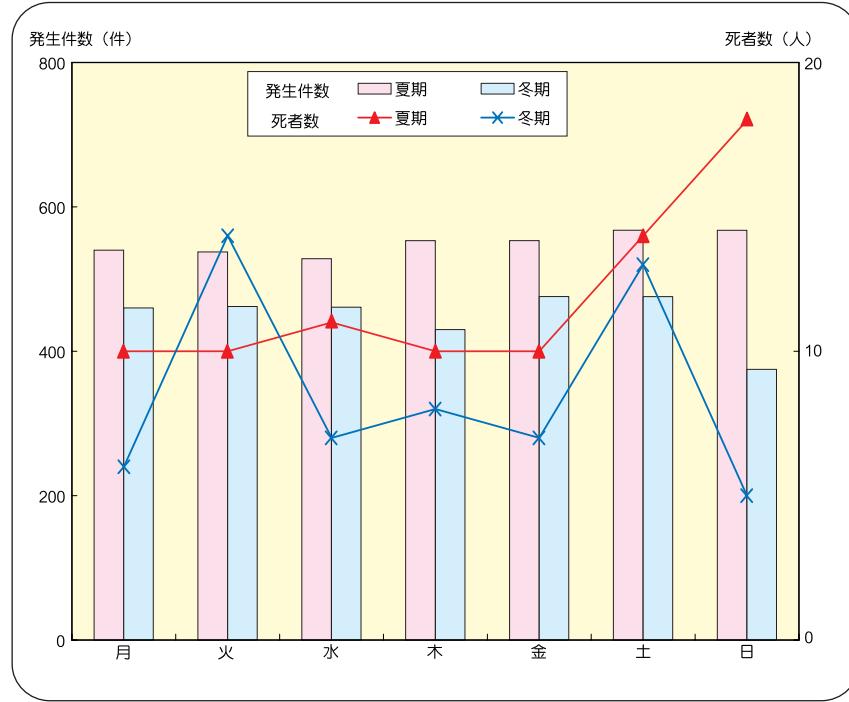
平成17年の事故発生件数は曜日に余り差はないが、死者数は夏期の土曜日と日曜日、冬期の火曜日と土曜日が高い。

■平成16年・17年■



区分		曜日							計	
年	17	月	火	水	木	金	土	日		
		発生件数	999	1,000	989	976	1,034	1,043	6,982	
		%	14.3	14.3	14.2	14.0	14.8	14.9	100.0	
年		死者数	16	24	18	18	17	27	143	
		%	11.2	16.8	12.6	12.6	11.9	18.9	100.0	
年		発生件数	1,042	931	980	977	1,121	1,056	7,169	
		%	14.5	13.0	13.7	13.6	15.6	14.7	100.0	
年		死者数	25	26	19	24	30	38	199	
		%	12.6	13.1	9.5	12.1	15.1	19.1	100.0	

■平成17年の夏期・冬期■

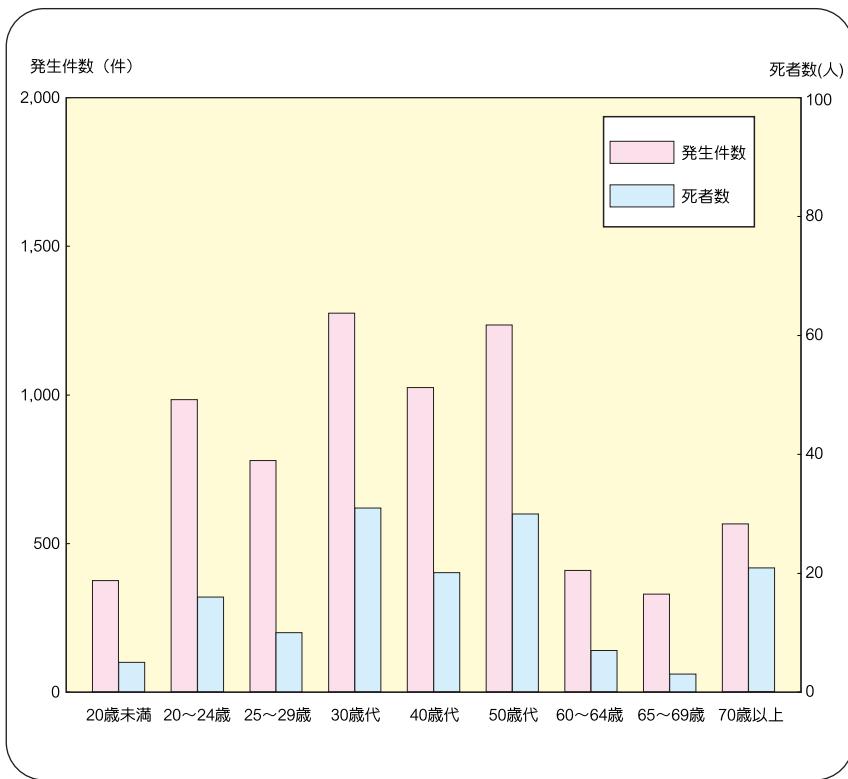


区分		曜日							計	
年	夏	月	火	水	木	金	土	日		
		発生件数	539	538	528	547	553	567	3,839	
		%	14.0	14.0	13.8	14.2	14.4	14.8	100.0	
年		死者数	10	10	11	10	10	14	83	
		%	12.0	12.0	13.3	12.0	12.0	16.9	21.7	
年		発生件数	460	462	461	429	481	476	3,143	
		%	14.6	14.7	14.7	13.6	15.3	15.1	100.0	
年		死者数	6	14	7	8	7	13	60	
		%	10.0	23.3	11.7	13.3	11.7	21.7	8.3	

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

第一当事者の年齢階層別発生状況（国道）

発生件数、死者数ともに30歳代および50歳代の割合が高い。



区分	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
発生件数	374	985	781	1,273	1,024	1,244	409	328	564	6,982
%	5.4	14.1	11.2	18.2	14.7	17.8	5.9	4.7	8.1	100.0
死者数	5	16	10	31	20	30	7	3	21	143
%	3.5	11.2	7.0	21.7	14.0	21.0	4.9	2.1	14.7	100.0



旭川・紋別自動車道の延伸

一般国道自動車専用道路の旭川・紋別自動車道の上川上越道路と白滝丸瀬布道路が一部供用されました。地域間の移動時間が短縮され、通勤・通学、通院や救急搬送、物流、観光などの面でより便利になることが期待されます。



平成18年11月19日開通

区間：愛山上川 IC
→ 上川層雲峠 IC
→ 上川天幕
延長：15.4km



上川層雲峠IC付近

平成19年3月18日開通

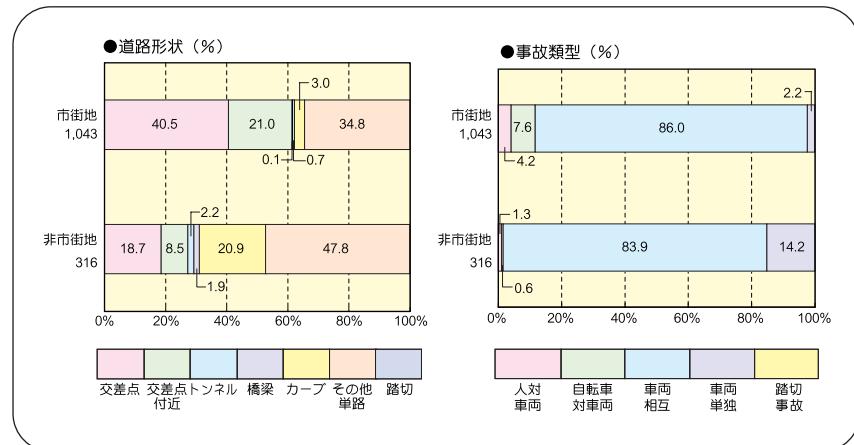
区間：旧白滝～丸瀬布IC
延長：10.4km



旧白滝～丸瀬布IC

若年ドライバーの発生状況:道路形状別事故類型別内訳(国道)

発生件数は市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が8割以上を占めている。死者数は市街地でその他単路、非市街地でカーブが多い。



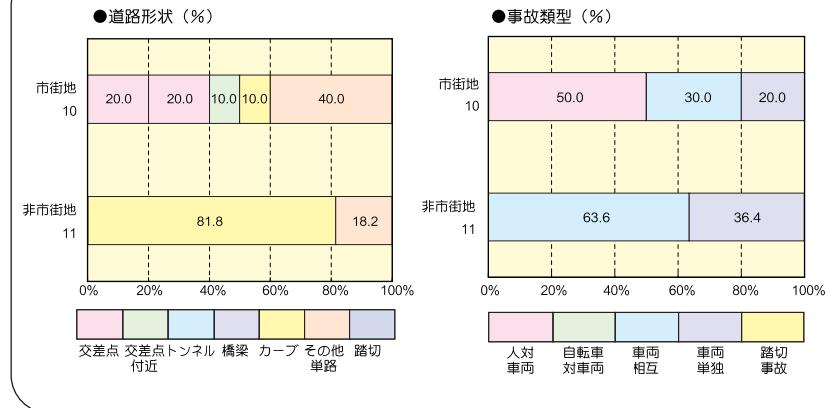
事故類型	市 街 地						非 市 街 地						道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直
人	対背面通行	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	横・横断歩道	20	1	0	0	0	1	0	22	1	0	0	0	0	0	1	23	0
	その他の車両	5	4	0	0	0	5	0	14	0	0	0	0	1	0	0	15	1
	小計	27	6	0	0	0	11	0	44	1	0	0	0	1	2	0	48	1
自転車	自転車対車両	56	4	0	0	0	19	0	79	1	0	0	0	0	1	0	2	81
	正面衝突	9	4	0	0	9	13	0	35	1	0	2	0	31	31	0	65	100
	車両追突	164	191	0	6	8	237	0	606	26	23	3	4	5	81	0	142	748
	出合頭	71	1	0	0	1	11	0	84	16	1	0	0	0	1	0	18	102
車両	その他の車両	93	13	0	0	4	62	0	172	13	2	0	2	8	15	0	40	212
	小計	337	209	0	6	22	323	0	897	56	26	5	6	44	128	0	265	1,162
	工作物衝突	2	0	1	1	5	6	0	15	1	1	2	0	18	9	0	31	46
	車両外逸脱	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0	0	0	3	6	0	9	13
車両	その他の車両	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0	0	0	0	5	0	5	7
	小計	2	0	1	1	9	10	0	23	1	1	2	0	21	20	0	45	68
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	422	219	1	7	31	363	0	1,043	59	27	7	6	66	151	0	316	1,359

注1) 対象を25歳未満とした。

注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

14-A 若年ドライバーの発生状況:道路形状別事故類型別内訳(国道)

■死者数■



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合		道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直
人	対背面通行	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横・横断歩道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の車両	1	2	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0
	小計	1	2	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0
自転車	自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正面衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	6	1	0	7	8
	車両追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出合頭	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
車両	その他の車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	小計	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	6	0	0	7	10
	工作物衝突	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	4
	車両外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
車両	その他の車両	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	小計	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	3	1	0	4	6
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	2	0	1	1	4	0	10	0	0	0	0	9	2	0	11	21

注) 対象を25歳未満とした。

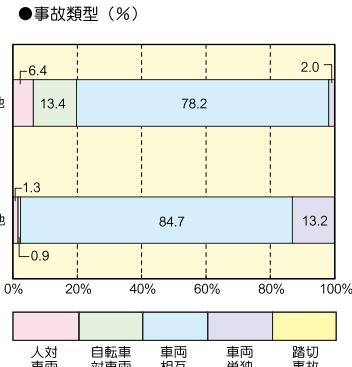
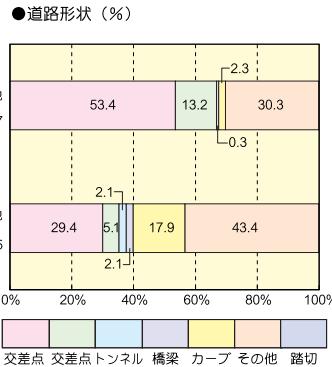


高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳（国道）

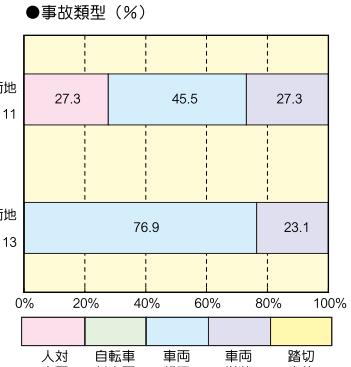
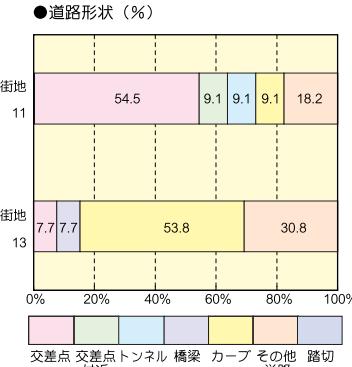
14-B 高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳（国道）

発生件数では市街地における交差点の割合が高い。死者数では非市街地におけるカーブの割合が高い。

■発生件数



■死者数



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	
人横 横断歩道	23	1	0	0	0	2	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	26
車両その他の車両	8	1	0	0	1	4	0	14	1	0	0	0	0	1	0	2	16	1	15
その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
小計	31	3	0	0	1	7	0	42	1	0	0	0	0	2	0	3	45	1	44
自転車対車両	71	1	0	0	0	16	0	88	0	1	0	0	0	1	0	2	90	0	90
車両正面衝突	1	1	1	0	6	9	0	18	1	0	3	3	26	23	0	56	74	36	38
車両追突	64	66	0	2	2	102	0	236	17	9	2	1	2	44	0	75	311	5	305
車両出合頭	93	1	0	0	0	18	0	112	32	0	0	0	0	2	0	34	146	0	146
車両その他の車両	90	13	1	0	2	42	0	148	17	2	0	0	1	14	0	34	182	3	179
小計	248	81	2	2	10	171	0	514	67	11	5	4	29	83	0	199	713	44	668
車両工作物衝突	1	0	1	0	3	4	0	9	1	0	0	1	8	10	0	20	29	12	16
車両路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	5	5	0	10	11	6	5
その他	0	2	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	4
小計	1	2	1	0	4	5	0	13	1	0	0	1	13	16	0	31	44	18	25
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	351	87	3	2	15	199	0	657	69	12	5	5	42	102	0	235	892	63	827

注1) 対象を65歳以上とした。

注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	力	その他単路	踏	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人横 横断歩道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車両その他の車両	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
小計	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	3	0	9	9	6	3
車両追突	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車両出合頭	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
車両その他の車両	2	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
小計	3	0	1	0	0	1	0	5	1	0	0	1	5	3	0	10	15	6	9
工作物衝突	1	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	2
車両路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
小計	1	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	2	1	0	3	6	3	3
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	1	1	0	1	2	0	11	1	0	0	1	7	4	0	13	24	9	15

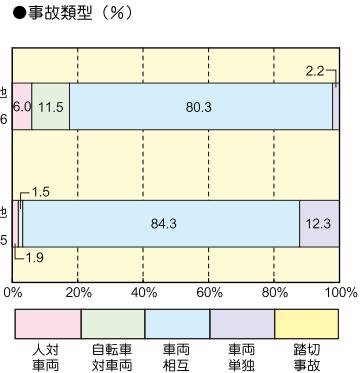
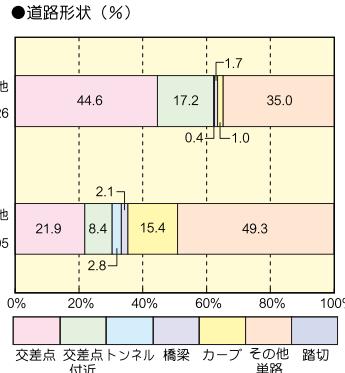
注) 対象を65歳以上とした。



一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳（国道）

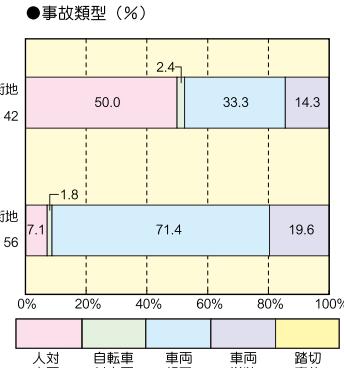
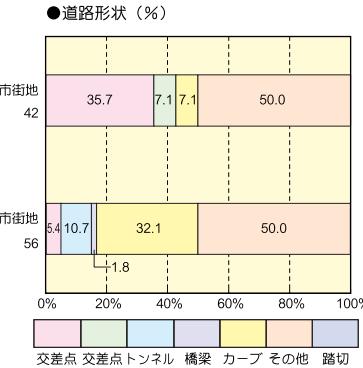
発生件数は市街地の交差点が多く、死者数は非市街地のその他単路が多い。
発生件数の8割以上は車両相互であり、市街地では死者数の半数が人対車両、
非市街地では7割が車両相互の事故に起因している。

■発生件数



14-c 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳（国道）

■死者数



事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形				
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直		
人	対背面通行	2	0	0	0	0	5	0	7	0	0	0	0	0	4	0	4	11	0	11
	横・横断歩道	100	6	0	0	0	6	0	112	2	0	0	0	0	1	0	3	115	0	115
	その他の車両	27	7	0	0	0	25	0	59	1	1	0	0	1	3	0	6	65	1	64
	小 計	133	22	0	1	0	56	0	212	3	1	2	0	2	15	0	23	235	3	229
	自転車対車両	291	14	0	0	1	100	0	406	9	0	1	1	2	5	0	18	424	3	420
車両	正面衝突	19	11	2	3	17	65	0	117	5	5	9	5	81	98	0	203	320	106	214
	追突	517	509	10	29	18	704	0	1,787	115	87	9	13	25	318	1	568	2,355	49	2,305
	出合頭	288	4	0	0	1	54	0	347	73	0	0	0	0	5	0	78	425	1	424
	その他の車両	304	43	2	4	10	218	0	581	52	6	4	2	20	83	0	167	748	31	716
	小 計	1,128	567	14	36	46	1,041	0	2,832	245	98	22	20	126	504	1	1,016	3,848	187	3,659
車両	工作物衝突	9	2	0	0	12	18	0	41	7	2	5	4	33	33	0	84	125	48	77
	路外逸脱	0	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0	0	18	23	0	41	44	19	25
	その他の車両	12	3	1	0	0	16	0	32	0	0	4	0	5	14	0	23	55	9	46
	小 計	21	5	1	0	13	36	0	76	7	2	9	4	56	70	0	148	224	76	148
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,573	608	15	37	60	1,233	0	3,526	264	101	34	25	186	594	1	1,205	4,731	269	4,456	

注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。

注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

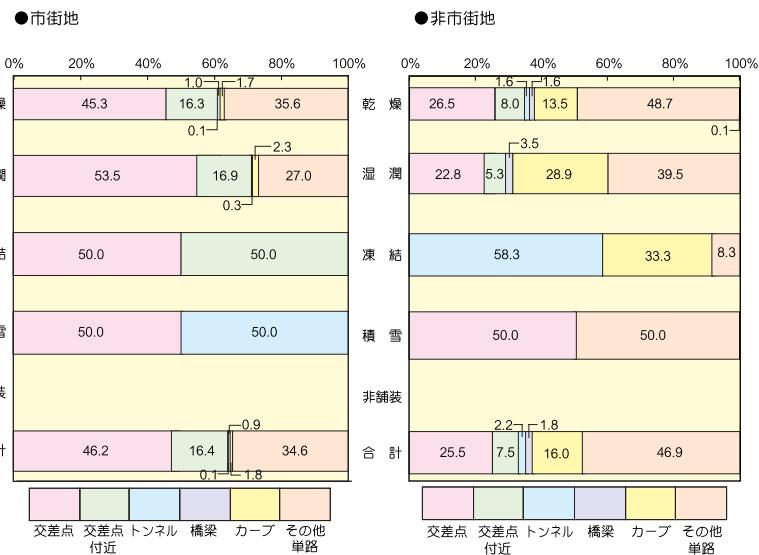
注) 対象を25歳以上65歳未満とした。



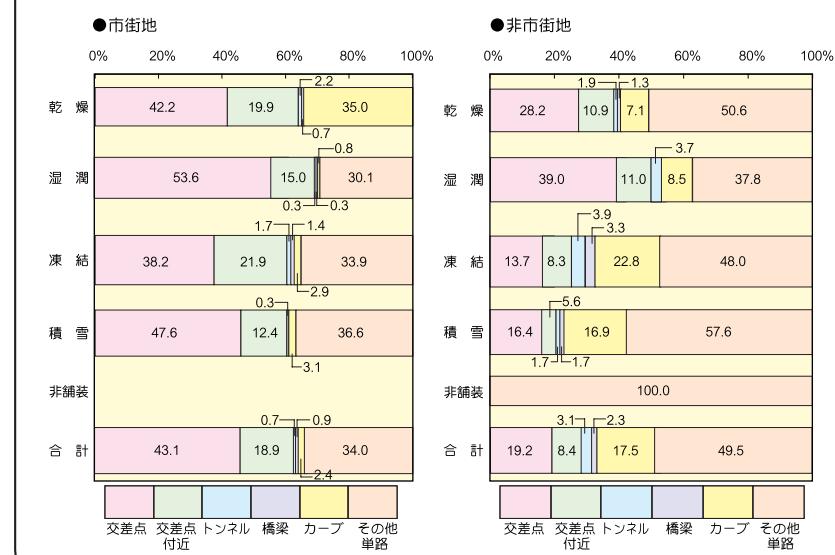
路面状態別発生状況(国道)

冬期の凍結路面では、市街地については交差点が多く、非市街地ではその他単路が多い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



道路形状	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形						
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	合	力直線						
舗装	乾燥	1,182	426	3	25	44	930	0	2,610	198	60	12	12	101	3,358	155	3,200			
	湿潤	184	58	0	1	8	93	0	344	26	6	0	4	33	45	0	114	458	44	411
	凍結	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	4	1	0	12	14	8	6	
	積雪	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3	3	0	6	8	3	5
	小計	1,368	485	3	26	52	1,024	0	2,958	224	66	19	16	141	413	1	880	3,838	210	3,622
非舗装	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
合計	1,368	485	3	26	52	1,025	0	2,959	224	66	19	16	141	413	1	880	3,839	210	3,623	

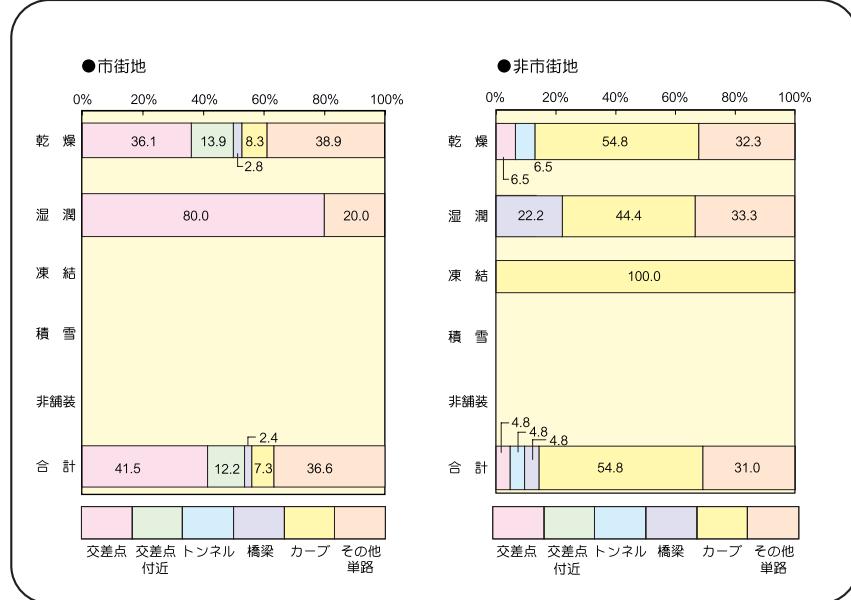
道路形状	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形						
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	合	力直線						
舗装	乾燥	301	142	0	5	16	250	0	714	44	17	3	2	11	79	0	156	870	29	839
	湿潤	196	55	1	1	3	110	0	366	32	9	3	0	7	31	0	82	448	11	437
	凍結	343	196	15	13	26	304	0	897	63	38	18	15	105	221	0	460	1,357	147	1,209
	積雪	138	36	0	1	9	106	0	290	29	10	3	3	30	102	0	177	467	40	427
	小計	978	429	16	20	54	770	0	2,267	168	74	27	20	153	433	0	875	3,142	227	2,912
非舗装	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
合計	978	429	16	20	54	770	0	2,267	168	74	27	20	153	434	0	876	3,143	227	2,913	

注1) 夏期とは4~10月をいう。

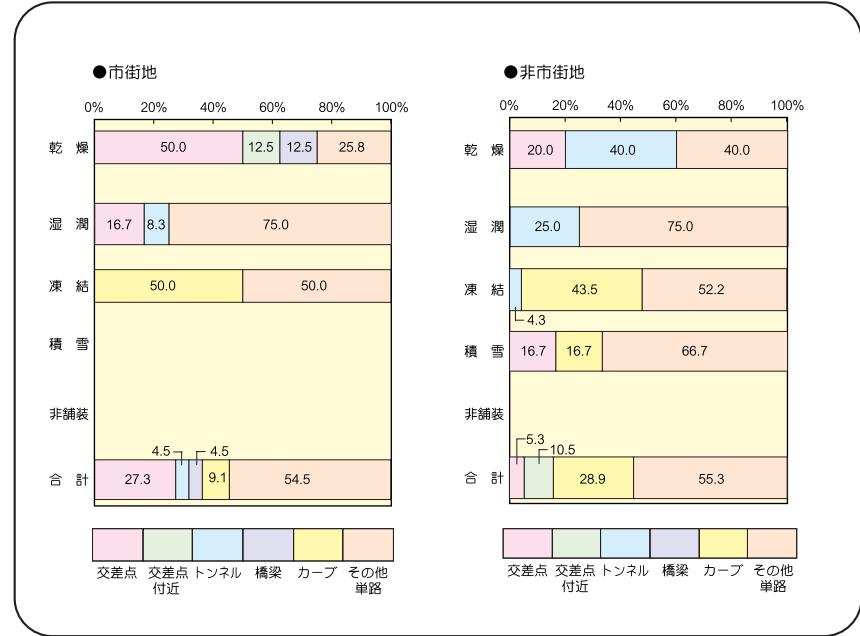
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期では乾燥状態の時に死者数が多い。中でも、非市街地のカーブにおける死者数が多い。
冬期では湿潤状態の時に死者数が多い。中でも、非市街地のその他単路における死者数が多い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形								
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏	小計
路面状態						切	計						切	計	力	直					力	直
舗	乾燥	13	5	0	1	3	14	0	36	2	0	2	0	17	10	0	31	67	22	45		
	湿潤	4	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	2	4	3	0	9	14	6	8		
	凍結	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	2	0		
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	17	5	0	1	3	15	0	41	2	0	2	2	23	13	0	42	83	30	53		
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	17	5	0	1	3	15	0	41	2	0	2	2	23	13	0	42	83	30	53			

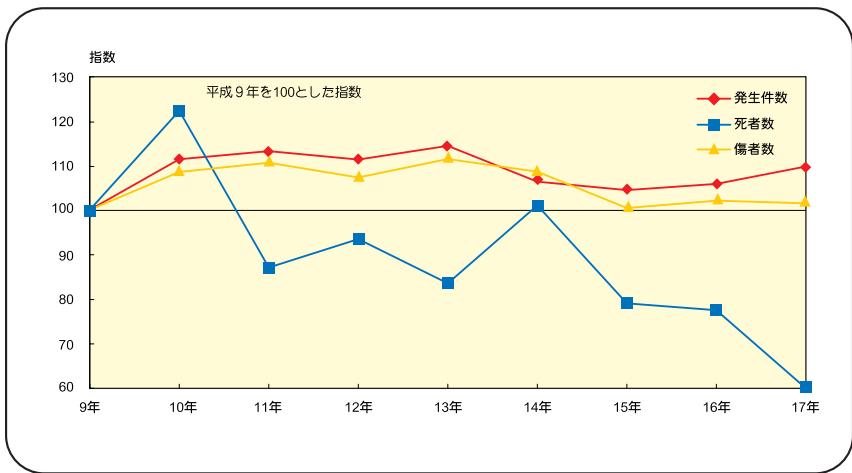
注1) 夏期とは4~10月をいう。

道路形状	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形								
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏	小計
路面状態						切	計						切	計	力	直					力	直
舗	乾燥	4	1	0	0	1	2	0	8	1	0	2	0	0	2	0	5	13	3	10		
	湿潤	2	0	1	0	0	9	0	12	0	0	1	0	0	3	0	4	16	1	15		
	凍結	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	10	12	0	23	25	11	14		
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	6	6	1	5		
	小計	6	1	1	0	2	12	0	22	2	0	4	0	11	21	0	38	60	16	44		
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	6	1	1	0	2	12	0	22	2	0	4	0	11	21	0	38	60	16	44			

注1) 冬期とは1~3・11、12月をいう。

冬期・冬型事故発生状況の推移（国道）

冬型事故は発生件数、死者数ともに、スリップ事故の占める割合が高い。



■冬期事故（1～3、11、12月）発生状況■

項目	年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
発生件数		2,859	3,199	3,271	3,200	3,280	3,094	3,007	3,022	3,143
指 数		100	112	114	112	115	108	105	106	110
死 者 数		100	123	88	94	83	101	79	77	60
指 数		100	123	88	94	83	101	79	77	60
傷 者 数		4,087	4,439	4,552	4,400	4,634	4,458	4,109	4,197	4,181
指 数		100	109	111	108	113	109	101	103	102

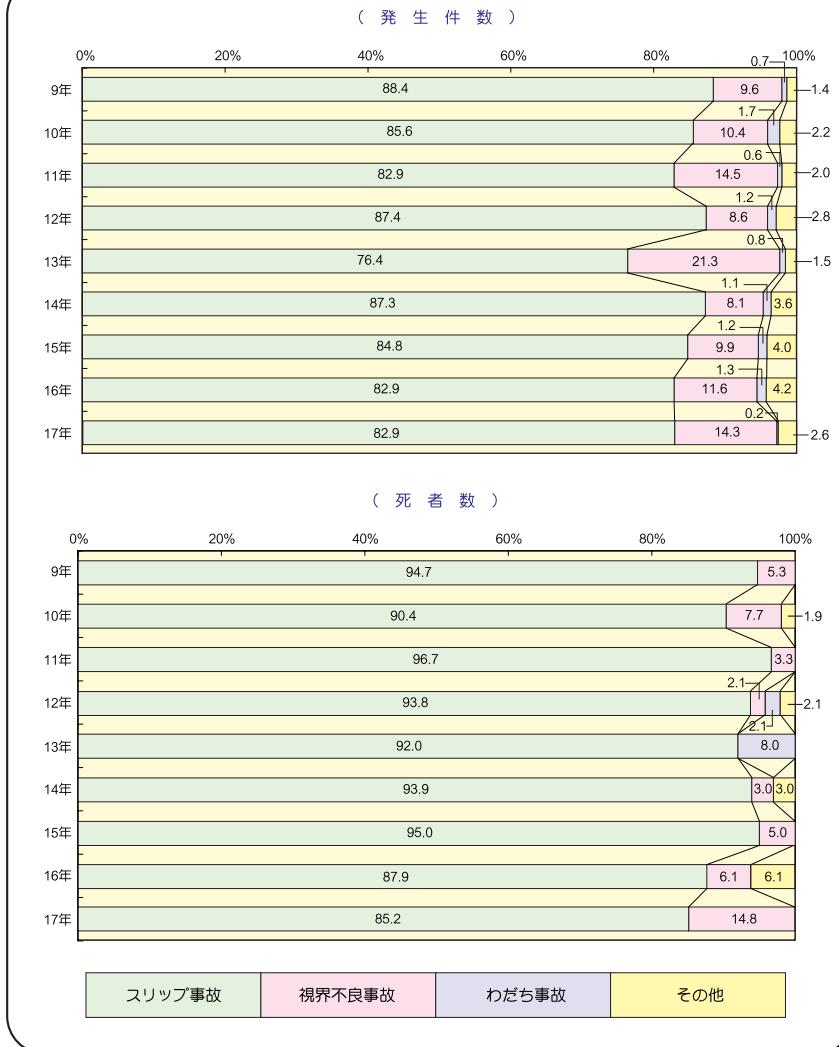
■冬型事故発生状況（発生件数）■

項目	年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
スリップ事故		777	1,000	948	996	937	824	683	706	812
視界不良事故		84	122	166	98	261	76	80	99	140
わだち事故		6	20	7	14	10	10	10	11	2
その他の事故		12	26	23	32	19	34	32	36	25
合 計		879	1,168	1,144	1,140	1,227	944	805	852	979

■冬型事故発生状況（死者数）■

項目	年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
スリップ事故		36	47	29	45	23	31	19	29	23
視界不良事故		2	4	1	1	0	1	1	2	4
わだち事故		0	0	0	1	2	0	0	0	0
その他の事故		0	1	0	1	0	1	0	2	0
合 計		38	52	30	48	25	33	20	33	27

■冬型事故発生状況■

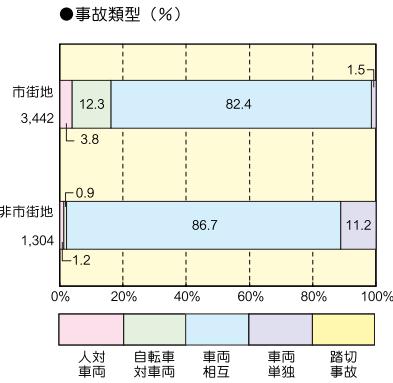
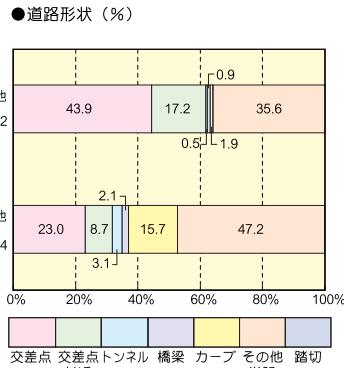


昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

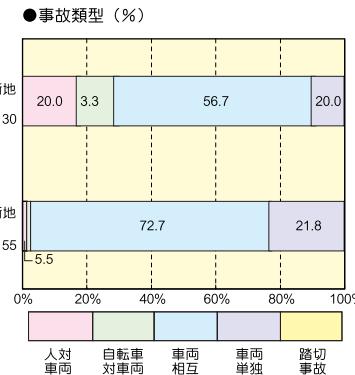
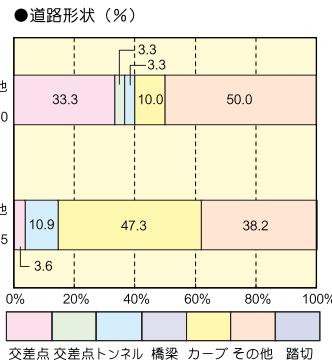
発生件数は、市街地で交差点、非市街地でその他の単路が多く、死者数は市街地でその他単路、非市街地ではカーブが多い。

17 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	2	0	0	0	0	5	0	7	0	0	0	0	0	2	0	2	9	0	9
人横 横断歩道	63	2	0	0	0	6	0	71	2	0	0	0	0	0	0	2	73	0	73
車両その他	10	5	0	0	1	13	0	29	0	0	0	0	1	1	0	2	31	2	29
その他	4	5	0	1	0	13	0	23	0	0	2	0	1	3	0	6	29	2	27
小 計	79	12	0	1	1	37	0	130	2	0	2	0	2	6	0	12	142	4	138
自転車対車両	296	13	0	0	1	114	0	424	8	1	1	0	2	4	0	16	440	3	436
車両正面衝突	18	9	2	2	21	48	0	100	6	2	14	4	94	106	0	226	326	126	200
車両追突	497	505	10	25	23	742	0	1,802	119	101	12	16	25	351	1	625	2,427	55	2,370
車両出合頭	298	5	0	0	1	51	0	363	94	1	0	0	0	6	0	101	464	1	463
その他	304	44	3	2	10	209	0	572	66	7	4	4	19	78	0	178	750	31	718
小 計	1,125	563	15	29	55	1,050	0	2,837	285	111	30	24	138	541	1	1,130	3,967	213	3,751
車両工作物衝突	5	0	1	0	8	12	0	26	5	1	4	4	42	28	0	84	110	53	56
車両路外逸脱	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	17	23	0	40	42	18	24
その他	6	3	1	0	0	13	0	23	0	0	4	0	4	14	0	22	45	8	37
小 計	11	3	2	0	9	26	0	51	5	1	8	4	63	65	0	146	197	79	117
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,511	591	17	30	66	1,227	0	3,442	300	113	41	28	205	616	1	1,304	4,746	299	4,442

注1)「昼間」とは、日の出から日没までをいう。

注2)「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

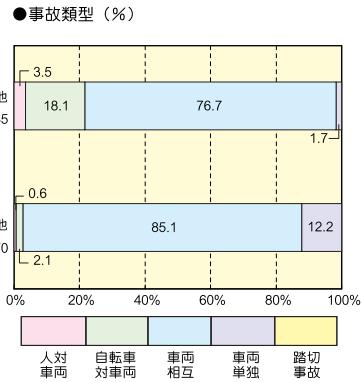
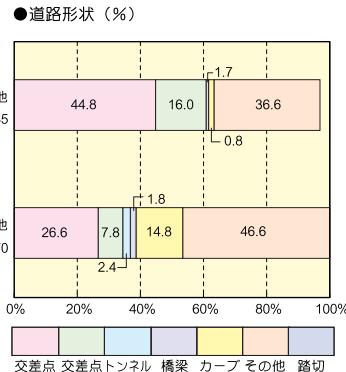
55

事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形					
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人横 横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
車両その他	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	3
小 計	2	1	0	0	0	3	0	6	1	0	1	0	0	1	0	1	0	3	9
自転車対車両	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
正面衝突	0	0	0	0	2	5	0	7	0	0	4	0	19	12	0	35	42	25	17
車両追突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
車両出合頭	1	0	0	0	0	2	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0
その他	3	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	3	0	3	8	0
小 計	5	0	1	0	2	9	0	17	1	0	4	0	19	16	0	40	57	25	32
工作物衝突	2	0	0	0	1	3	0	6	0	0	1	0	3	1	0	5	11	4	7
車両路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	4	4	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	3	1
小 計	2	0	0	0	1	3	0	6	0	0	1	0	7	4	0	12	18	8	10
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	10	1	1	0	3	15	0	30	2	0	6	0	26	21	0	55	85	33	52

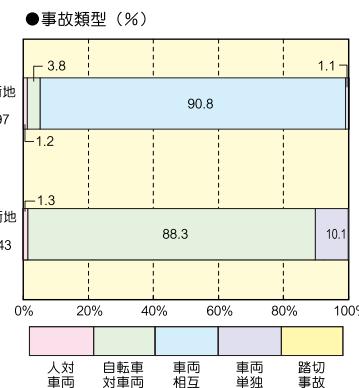
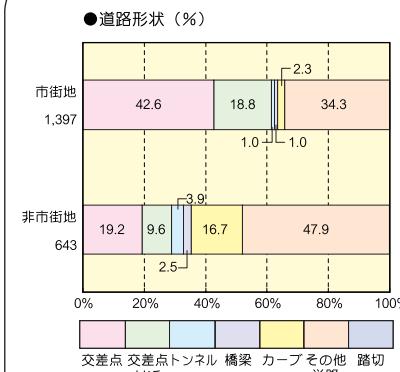
注2)「昼間」とは、日の出から日没までをいう。

夏期、冬期ともに事故類型では車両相互の事故割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直	
対背面通行	2	0	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	0	6
人横 横断歩道	37	2	0	0	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	39
車両その他	5	3	0	0	1	7	0	16	0	0	0	0	1	0	0	1	17	2	15
小 計	46	7	0	0	1	17	0	71	0	0	1	0	2	1	0	4	75	4	71
自転車対車両	258	11	0	0	1	101	0	371	8	1	0	0	1	4	0	14	385	2	382
車両正面衝突	11	3	0	0	10	27	0	51	3	0	4	0	41	40	0	88	139	54	85
車両追突	262	276	2	16	10	444	0	1,010	80	46	3	10	11	179	1	330	1,340	23	1,315
車両出合頭	143	2	0	0	1	30	0	176	48	0	0	0	0	5	0	53	229	1	228
車両その他	187	26	0	0	6	112	0	331	35	4	2	1	7	50	0	99	430	14	416
小 計	603	307	2	16	27	613	0	1,568	166	50	9	11	59	274	1	570	2,138	92	2,044
車両工作物衝突	5	0	1	0	5	7	0	18	4	1	3	1	26	17	0	52	70	34	36
車両路外逸脱	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	10	13	0	23	24	10	14
車両その他	4	3	0	0	0	9	0	16	0	0	3	0	1	3	0	7	23	3	20
小 計	9	3	1	0	5	17	0	35	4	1	6	1	37	33	0	82	117	47	70
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	916	328	3	16	34	748	0	2,045	178	52	16	12	99	312	1	670	2,715	145	2,567

注1) 夏期とは4~10月をいう。

注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

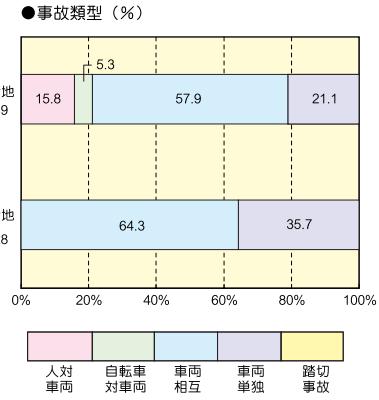
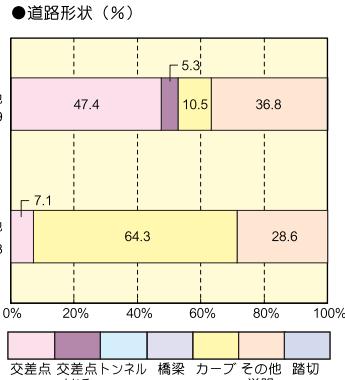
事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形				
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直		
対背面通行	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
人横 横断歩道	26	0	0	0	0	6	0	32	1	0	0	0	0	0	0	0	2	34	0	34
車両その他	5	2	0	0	0	6	0	13	0	0	0	0	0	1	0	1	14	0	14	
小 計	33	5	0	1	0	20	0	59	2	0	1	0	0	5	0	8	67	0	67	
自転車対車両	38	2	0	0	0	13	0	53	0	0	1	0	1	0	0	0	2	55	1	54
正面衝突	7	6	2	2	11	21	0	49	3	2	10	4	53	66	0	138	187	72	115	
車両追突	235	229	8	9	13	298	0	792	39	55	9	6	14	172	0	295	1,087	32	1,055	
出合頭	163	3	0	0	0	21	0	187	43	1	0	0	0	1	0	48	235	0	235	
その他	117	18	3	2	4	97	0	241	21	3	2	3	12	28	0	79	320	17	302	
小 計	522	256	13	13	28	437	0	1,269	110	61	21	13	79	267	0	560	1,829	121	1,707	
工作物衝突	0	0	0	0	3	5	0	8	1	0	1	3	16	11	0	32	40	19	20	
車両路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	7	10	0	17	18	8	10	
その他	2	0	1	0	0	4	0	7	1	0	1	0	3	11	0	15	22	5	17	
小 計	2	0	1	0	4	9	0	16	1	0	2	3	26	32	0	64	80	32	47	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	595	263	14	14	32	479	0	1,397	122	61	25	16	106	304	0	634	2,031	154	1,875	

注1) 冬期とは1~3・11・12月をいう。

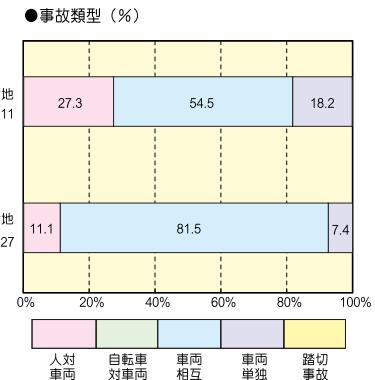
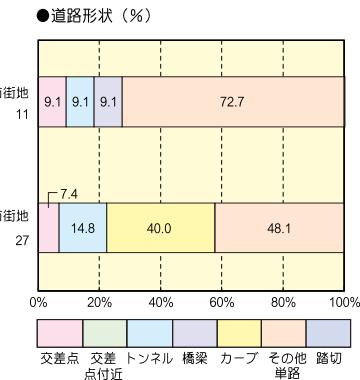
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期に比べ冬期は、事故類型では車両相互による死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形				
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人横 横断歩道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車両その他	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
小 計	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
自転車対車両	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
車両正面衝突	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	11	0	0	16	18	14
車両追突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	110	0	1	3	0
車両出合頭	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
車両その他	3	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	5	0	5
小 計	5	0	0	0	2	4	0	11	0	0	1	0	11	110	0	18	29	14
車両工作物衝突	2	0	0	0	1	2	0	4	0	0	1	0	3	3	0	5	9	3
車両路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	0
車両その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1
小 計	2	0	0	0	1	2	0	4	0	0	1	0	7	7	0	10	14	7
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	9	1	0	0	2	7	0	19	0	0	2	0	18	8	0	28	47	21

注) 夏期とは4~10月をいう。

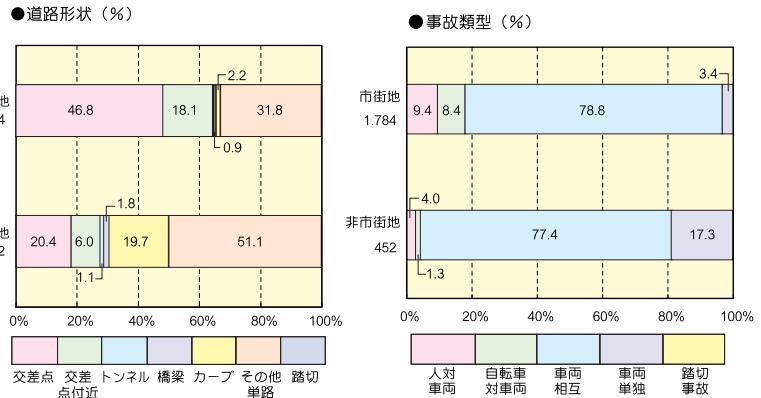
注) 冬期とは1~3・11、12月をいう。

夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

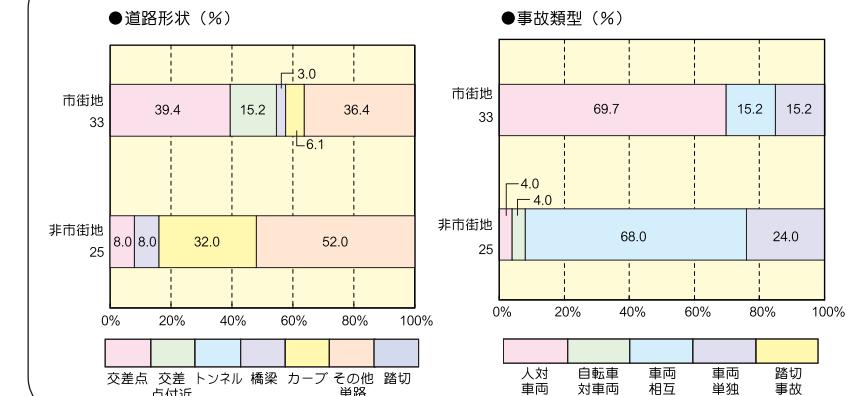
18 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

夜間は昼間に比べ、人対車両による死者数が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	市 街 地							非 市 街 地							合	道路線形			
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ブ	そ の 他 单 路	踏 切	小 計	力	直	
対背面通行	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	5	0	5
人横 横断歩道	80	6	0	0	0	3	0	89	1	0	0	0	0	1	0	2	91	0	91
車両その他の	30	7	0	0	0	21	0	58	2	1	0	0	1	3	0	7	65	1	64
その他	2	6	0	0	0	11	0	19	0	0	0	0	0	6	0	6	25	0	22
小計	112	19	0	0	0	37	0	168	3	1	0	0	1	13	0	18	186	1	182
自転車対車両	122	6	0	0	0	21	0	149	2	0	0	1	0	3	0	6	155	0	155
車両正面衝突	11	7	1	1	11	39	0	70	1	3	0	4	44	46	0	98	168	58	110
車両追突	248	261	0	12	5	301	0	827	39	18	2	2	7	92	0	160	987	14	973
車両出合頭	146	1	0	0	1	32	0	180	27	0	0	0	0	2	0	29	209	1	208
車両その他の	183	25	0	2	6	113	0	329	16	3	0	0	10	34	0	63	392	16	375
小計	588	294	1	15	23	485	0	1,406	83	24	2	6	61	174	0	350	1,756	89	1,666
車両工作物衝突	7	2	1	1	12	16	0	39	4	2	3	1	17	24	0	51	90	33	57
車両路外逸脱	0	0	0	0	3	3	0	6	0	0	0	0	9	11	0	20	26	12	14
その他	6	2	0	0	2	6	0	16	0	0	0	0	1	6	0	7	23	3	20
小計	13	4	1	1	17	25	0	61	4	2	3	1	27	41	0	78	139	48	91
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	835	323	2	16	40	568	0	1,784	92	27	5	8	89	231	0	452	2,236	138	2,094

注)「夜間」とは、日没から日の出までをいう。

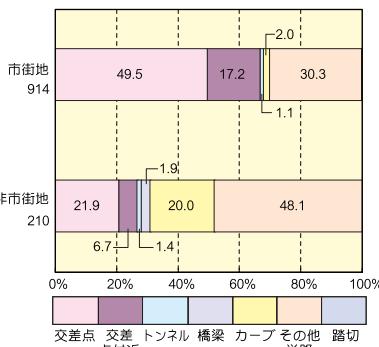
注2)「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

注)「夜間」とは、日没から日の出までをいう。

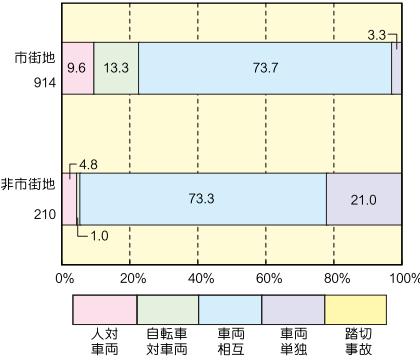
夜間は昼間に比べ、車両単独の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■

●道路形状 (%)

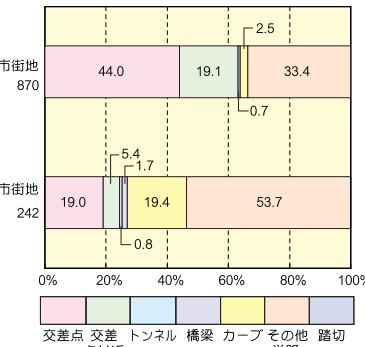


●事故類型 (%)

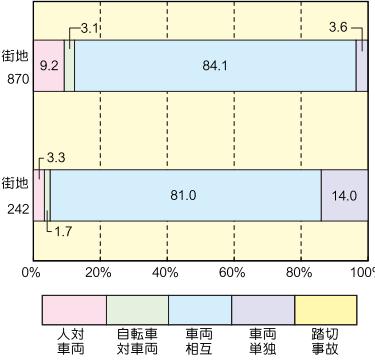


■発生件数 冬期■

●道路形状 (%)



●事故類型 (%)



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形						
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	その 他 単 路	踏 切	小 計	力 直 線	力 直 線		
人 車 両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	横 横 断 歩 道	37	1	0	0	0	2	0	40	1	0	0	0	0	1	0	2	42	0	42
	対 車 両 その 他	19	5	0	0	0	14	0	38	1	1	0	0	1	3	0	6	44	1	43
	その 他	1	2	0	0	0	7	0	10	0	0	0	0	0	2	0	2	12	0	10
	小 計	57	8	0	0	0	23	0	88	2	1	0	0	1	6	0	10	98	1	95
自 転 車 対 車 両	自 転 車 対 車 両	100	4	0	0	0	18	0	122	0	0	0	1	0	1	0	2	124	0	124
	正 面 衝 突	8	4	0	0	5	10	0	27	0	1	0	2	12	11	0	26	53	18	35
	車 両 追 突	130	126	0	9	1	152	0	418	21	10	2	0	4	53	0	90	508	6	502
	出 合 頭	53	1	0	0	1	19	0	74	10	0	0	0	0	1	0	11	85	1	84
	その 他	96	12	0	0	0	47	0	155	11	1	0	0	3	12	0	27	182	3	178
車 両 單 獨	小 計	287	143	0	9	7	228	0	674	42	12	2	2	19	77	0	154	828	28	799
	工 作 物 衝 突	4	0	0	1	7	5	0	17	2	1	1	1	14	10	0	29	46	24	22
	車 路 外 逸 脱	0	0	0	0	2	1	0	3	0	0	0	0	8	2	0	10	13	10	3
	その 他	4	2	0	0	2	2	0	10	0	0	0	0	0	5	0	5	15	2	13
	小 計	8	2	0	1	11	8	0	30	2	1	1	1	22	17	0	44	74	36	38
踏 切 事 故	踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	452	157	0	10	18	277	0	914	46	14	3	4	42	101	0	210	1,124	65	1,056

注1) 夏期とは4~10月をいう。

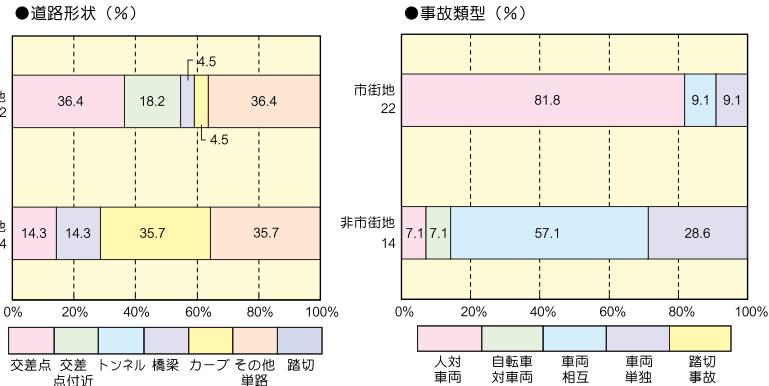
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

注1) 冬期とは1~3・11・12月をいう。

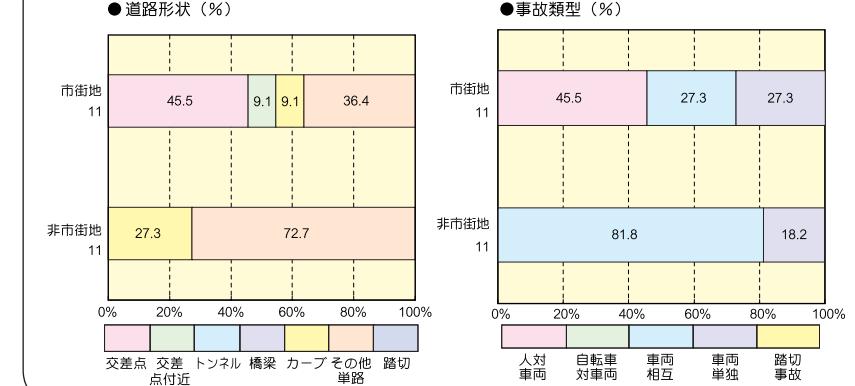
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期は冬季に比べ、市街地における人対車両の死者数割合が高く、冬季は夏期に比べ、非市街地における車両相互の死者数割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



事故類型	市 街 地						非 市 街 地						合	道路線形				
	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横・横断歩道	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	その他の車両	3	3	0	0	0	8	0	14	0	0	0	0	1	0	1	15	0
	小計	6	4	0	0	0	8	0	18	0	0	0	0	0	1	0	19	0
車両相互通	自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	5	5	3	2
	追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
	出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車両単独	その他の車両	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	3	0
	小計	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	2	3	0	8	10
	工作物衝突	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	3	4
	路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0
踏切事故	その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	1	3	0	0	4	6
	合計	8	4	0	1	1	8	0	22	2	0	0	2	5	5	0	14	36
	合計	8	4	0	1	1	8	0	22	2	0	0	2	5	5	0	14	27

注) 夏期とは4~10月をいう。

注) 冬期とは1~3・11、12月をいう。



地域別発生状況：月別内訳（国道）

19-A 地域別発生状況：月別内訳（国道）

事故発生件数は札幌が特に多く、死者数は札幌に続き、室蘭、小樽の順になっている。

■平成17年 地域別月別発生状況（国道）■

開発建設部	月	月												合 計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
札幌	発生件数	286	315	267	162	222	258	282	290	275	290	253	308	3,208
	死者数	2	3	4	4	1	2	8	3	3	6	4	1	41
	傷者数	375	403	352	218	286	330	360	381	358	386	322	381	4,152
小樽	発生件数	52	50	48	22	18	30	61	50	31	37	39	53	491
	死者数	1	6	2	0	0	1	2	2	1	1	1	1	18
	傷者数	68	63	60	38	29	40	80	71	43	50	45	71	658
函館	発生件数	57	52	44	32	55	40	53	52	65	54	49	58	611
	死者数	2	1	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	10
	傷者数	75	80	71	45	77	68	76	86	81	80	71	78	888
室蘭	発生件数	58	89	42	55	58	58	73	78	76	70	78	74	809
	死者数	2	2	1	1	2	1	2	4	1	1	0	2	19
	傷者数	90	118	60	89	82	80	103	100	113	98	117	104	1,154
旭川	発生件数	51	64	64	30	34	55	48	59	47	53	70	56	631
	死者数	0	2	1	2	0	1	0	0	1	1	1	1	10
	傷者数	78	80	89	34	48	72	77	87	61	89	104	81	900
留萌	発生件数	9	8	11	2	4	7	4	12	8	1	8	13	87
	死者数	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	5
	傷者数	12	10	24	3	4	8	6	19	10	1	14	22	133
稚内	発生件数	7	13	4	2	5	5	4	6	8	6	15	19	94
	死者数	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
	傷者数	7	14	5	4	12	7	11	8	11	7	28	24	138
網走	発生件数	52	21	28	15	21	26	23	33	21	32	31	48	351
	死者数	2	0	0	0	2	0	1	3	0	0	1	1	10
	傷者数	66	26	42	19	26	37	27	55	30	43	37	63	471
帯広	発生件数	32	18	26	22	23	28	20	47	31	29	32	32	340
	死者数	1	1	0	1	1	0	1	0	1	3	2	2	13
	傷者数	43	20	31	35	35	36	23	72	38	38	36	37	444
釧路	発生件数	26	15	26	28	20	26	38	40	29	40	28	44	360
	死者数	1	0	0	3	0	1	1	0	1	2	3	1	13
	傷者数	32	20	34	40	26	31	54	57	46	55	37	61	493
合 計	発生件数	630	645	560	370	460	533	606	667	591	612	603	705	6,982
	死者数	14	17	8	11	6	7	17	15	12	15	12	9	143
	傷者数	846	834	768	525	625	709	817	936	791	847	811	922	9,431

開発建設部	月	月						増減率 (16年→17年)	増減数 (16年→17年)
		13年	14年	15年	16年	17年			
札幌	発生件数	3,473	3,352	3,369	3,341	3,208	-133	-4.0	
	死者数	65	56	41	54	41	-13	-24.1	
	傷者数	4,705	4,549	4,533	4,453	4,152	-301	-6.8	
小樽	発生件数	549	516	549	478	491	13	2.7	
	死者数	23	18	22	23	18	-5	-21.7	
	傷者数	774	754	728	672	658	-14	-2.1	
函館	発生件数	697	735	688	599	611	12	2.0	
	死者数	28	23	23	24	10	-14	-58.3	
	傷者数	1,035	1,087	970	884	888	4	0.5	
室蘭	発生件数	910	798	799	765	809	44	5.8	
	死者数	31	28	18	23	19	-4	-17.4	
	傷者数	1,275	1,118	1,148	1,080	1,154	74	6.9	
旭川	発生件数	740	703	606	698	631	-67	-9.6	
	死者数	22	17	23	25	10	-15	-60.0	
	傷者数	1,077	1,053	826	989	900	-89	-9.0	
留萌	発生件数	151	91	96	89	87	-2	-2.2	
	死者数	6	9	5	9	5	-4	-44.4	
	傷者数	224	134	150	123	133	10	8.1	
稚内	発生件数	76	56	51	61	94	33	54.1	
	死者数	9	4	6	2	4	2	100.0	
	傷者数	102	81	70	90	138	48	53.3	
網走	発生件数	442	405	417	386	351	-35	-9.1	
	死者数	18	19	15	10	10	0	0.0	
	傷者数	662	599	623	550	471	-79	-14.4	
帯広	発生件数	419	382	382	391	340	-51	-13.0	
	死者数	24	28	18	15	13	-2	-13.3	
	傷者数	624	558	538	583	444	-139	-23.8	
釧路	発生件数	343	351	388	361	360	-1	-0.3	
	死者数	19	19	20	14	13	-1	-7.1	
	傷者数	503	491	551	517	493	-24	-4.6	
合 計	発生件数	7,800	7,389	7,345	7,169	6,982	-187	-2.6	
	死者数	245	221	191	199	143	-56	-28.1	
	傷者数	10,981	10,424	10,137	9,941	9,431	-510	-5.1	



地域別発生状況：事故類型別内訳（国道）

事故類型	人対車両			車両相互					車両単独			踏 切 事 故 合 計						
	対 背 面 通 行	横断中		そ の 他	小 計	自 転 車 対 車 両	正 面 衝 突	追 突	出 頭	そ の 他	小 計							
		横 断 歩 道	そ の 他				正 面 衝 突	合 計	の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱	そ の 他	小 計				
開発建設部	発生件数	8	77	39	23	147	366	129	1,588	340	546	2,603	54	9	29	92	0	3,208
札幌	死者数	0	5	7	1	13	2	9	2	3	5	19	4	0	3	7	0	41
	傷者数	8	74	32	23	137	366	207	2,155	463	717	3,542	62	15	30	107	0	4,152
小樽	発生件数	0	27	9	8	44	11	50	218	35	98	401	20	7	8	35	0	491
	死者数	0	0	3	1	4	0	9	0	0	2	11	2	1	0	3	0	18
	傷者数	0	28	6	9	43	11	83	320	45	119	567	19	7	11	37	0	658
函館	発生件数	3	8	14	6	31	62	52	301	36	95	484	24	6	4	34	0	611
	死者数	0	0	4	0	4	0	3	1	0	0	4	1	1	0	2	0	10
	傷者数	3	8	10	6	27	62	103	460	56	134	753	33	8	5	46	0	888
室蘭	発生件数	1	17	9	3	30	36	52	481	54	121	708	24	6	5	35	0	809
	死者数	0	1	2	1	4	0	5	1	1	1	8	7	0	0	7	0	19
	傷者数	1	16	7	2	26	39	86	721	74	169	1,050	27	6	6	39	0	1,154
旭川	発生件数	0	13	9	4	26	51	68	292	73	96	529	16	6	3	25	0	631
	死者数	0	0	1	0	1	0	6	1	0	1	8	0	1	0	1	0	10
	傷者数	0	14	8	4	26	51	120	427	98	137	782	18	20	3	41	0	900
留萌	発生件数	1	2	0	2	5	2	16	38	5	8	67	10	1	2	13	0	87
	死者数	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	1	0	0	1	0	5
	傷者数	1	2	0	3	6	2	32	57	8	9	106	14	2	3	19	0	133
稚内	発生件数	0	3	1	2	6	3	8	32	13	20	73	3	6	3	12	0	94
	死者数	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	4
	傷者数	0	3	1	1	5	3	10	47	24	25	106	6	11	7	24	0	138
網走	発生件数	0	4	4	1	9	24	47	155	43	43	288	18	10	2	30	0	351
	死者数	0	0	1	0	1	0	6	0	0	0	6	1	2	0	3	0	10
	傷者数	0	4	3	1	8	25	80	208	63	53	404	22	10	2	34	0	471
帶広	発生件数	1	5	4	2	12	17	38	154	44	48	284	13	6	8	27	0	340
	死者数	0	1	2	0	3	0	7	0	1	1	9	1	0	0	1	0	13
	傷者数	1	4	2	2	9	18	58	199	62	64	383	13	7	14	34	0	444
釧路	発生件数	0	8	7	3	18	23	34	155	30	67	286	18	11	4	33	0	360
	死者数	0	0	2	0	2	0	7	0	0	1	8	1	2	0	3	0	13
	傷者数	0	9	5	4	18	24	58	230	37	84	409	22	15	5	42	0	493
合計	発生件数	14	164	96	54	328	595	494	3,414	673	1,142	5,723	200	68	68	336	0	6,982
	死者数	0	7	22	4	33	2	57	5	6	11	79	18	8	3	29	0	143
	傷者数	14	162	74	55	305	601	837	4,824	930	1,511	8,102	236	101	86	423	0	9,431



地域別発生状況：道路形状別内訳（国道）

道路形状	市街地							非市街地							合 計			
	交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 单 路	踏 切	小 計	交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 单 路	踏 切	小 計		
	交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 单 路	踏 切	小 計	交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 单 路	踏 切	小 計		
開発建設部	発生件数	1,260	478	0	15	26	854	0	2,633	173	74	7	14	55	252	0	575	3,208
札幌	死者数	13	2	0	0	1	6	0	22	2	0	0	0	7	10	0	19	41
	傷者数	1,564	614	0	22	26	1,076	0	3,302	245	101	8	21	83	392	0	850	4,152
小樽	発生件数	143	43	14	1	19	136	0	356	19	4	12	1	32	67	0	135	491
	死者数	3	0	0	0	0	8	0	11	0	0	2	0	4	1	0	7	18
	傷者数	180	78	18	1	24	172	0	473	24	5	14	1	45	96	0	185	658
函館	発生件数	168	86	0	9	18	196	0	477	27	9	2	0	23	73	0	134	611
	死者数	0	1	0	0	0	4	0	5	0	0	0	0	3	2	0	5	10
	傷者数	222	116	0	18	35	279	0	670	42	21	2	0	33	120	0	218	888
室蘭	発生件数	230	103	1	7	15	249	0	605	42	13	4	6	43	96	0	204	809
	死者数	2	2	0	1	1	5	0	11	0	0	0	0	5	3	0	8	19
	傷者数	308	147	5	8	27	344	0	839	55	17	6	12	69	156	0	315	1,154
旭川	発生件数	197	72	4	11	5	133	0	422	53	14	9	2	26	105	0	209	631
	死者数	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5	3	0	8	10
	傷者数	238	102	5	15	13	196	0	569	72	18	14	2	42	183	0	331	900
留萌	発生件数	12	9	0	0	2	13	0	36	4	0	2	0	6	38	1	51	87
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	5	5
	傷者数	16	10	0	0	2	17	0	45	5	0	0	0	9	71	3	88	133
稚内	発生件数	30	6	0	0	2	13	0	51	4	0	0	2	10	27	0	43	94
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	4	4	4
	傷者数	41	6	0	0	3	29	0	79	3	0	0	3	14	39	0	59	138
網走	発生件数	97	35	0	1	6	79	0	218	18	3	1	3	42	66	0	133	351
	死者数	0	0	0	0	3	2	0	5	0	0	0	1	4	0	5	10	10
	傷者数	129	46	0	2	10	102	0	289	21	3	1	3	69	85	0	182	471
帯広	発生件数	99	31	0	2	7	52	0	191	33	11	6	7	20	72	0	149	340
	死者数	3	0	0	0	1	0	4	1	0	1	1	3	3	0	9	13	
	傷者数	122	38	0	2	10	61	0	233	43	16	8	6	27	111	0	211	444
釧路	発生件数	110	51	0	0	6	70	0	237	19	12	3	1	37	51	0	123	360
	死者数	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	5	4	0	10	13
	傷者数	130	64	0	0	8	108	0	310	28	14	4	1	53	83	0	183	493
合計	発生件数	2,346	914	19	46	106	1,795	0	5,226	392	140	46	36	294	847	1	1,756	6,982
	死者数	23	6	1	1	5	27	0	63	4	0	6	2	34	34	0	80	143
	傷者数	2,950	1,221	28	68	158	2,384	0	6,809	538	195	57	49	444	1,336	3	2,622	9,431



地域別発生状況：交通事故多発箇所（国道）

札幌開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	36号	1~2	札幌市中央区	64	0
2	5号	280~281	札幌市北区	55	0
2	5号	281~282	札幌市北区	55	0
4	5号	277~278	札幌市北区	49	0
5	230号	1~2	札幌市中央区	48	0
6	36号	0~1	札幌市中央区	46	0
7	274号	0~1	札幌市東区	34	0
8	36号	10~11	札幌市清田区	32	2
8	274号	3~4	札幌市東区	32	1
10	36号	5~6	札幌市豊平区	31	1

小樽開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	5号	244~245	小樽市	25	0
2	5号	243~244	小樽市	23	0
3	5号	247~248	小樽市	16	0
3	5号	257~258	小樽市	16	0
5	5号	250~251	小樽市	15	0
5	5号	259~260	小樽市	15	1
5	5号	260~261	小樽市	15	0
8	5号	242~243	小樽市	14	0
9	5号	182~183	倶知安町	13	0

函館開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	5号	8~9	函館市	24	0
2	5号	5~6	函館市	23	0
3	5号	3~4	函館市	22	0
3	5号	4~5	函館市	22	0
5	227号	3~4	上磯町	14	1
5	228号	5~6	上磯町	14	0
7	227号	1~2	函館市	13	0
7	278号	2~3	函館市	13	0

室蘭開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	36号	64~65	苫小牧市	26	0
2	36号	63~64	苫小牧市	22	0
2	36号	67~68	苫小牧市	22	0
4	36号	66~67	苫小牧市	19	0
5	36号	71~72	苫小牧市	17	0
6	37号	56~57	伊達市	14	0
7	36号	122~123	登別市	13	0
7	37号	79~80	室蘭市	13	0
7	276号	123~124	苫小牧市	13	0
10	36号	65~66	苫小牧市	12	0

釧路開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	44号	2~3	釧路市	19	0
1	38号	293~294	釧路市	16	0
3	44号	4~5	釧路町	14	0
4	44号	0~1	釧路市	12	0
5	38号	289~290	釧路市	11	0
6	38号	291~292	釧路市	9	0
7	38号	290~291	釧路市	8	0
7	38号	292~293	釧路市	8	0

注) 路線の起点から1kmづつ区切り、その間で発生した事故件数のワースト。ただし、市区町村をまたがる路線については、事故件数の多い市区町村を明記した。



路線別交通事故発生状況（国道）

発生件数、死者数、傷者数いずれも国道5号が多い。

旭川開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	39号	1~2	旭川市	21	0
2	40号	0~1	旭川市	20	0
2	40号	2~3	旭川市	20	0
4	12号	134~135	旭川市	18	0
4	12号	135~136	旭川市	18	0
4	237号	0~1	旭川市	18	0
7	12号	132~133	旭川市	17	1
7	237号	1~2	旭川市	17	0
9	39号	5~6	旭川市	15	0

留萌開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	231号	128~129	留萌市	6	0
2	231号	127~128	留萌市	5	0
3	231号	93~94	増毛町	3	0
3	231号	115~116	増毛町	3	0
3	232号	25~26	遠別町	3	0
3	232号	77~78	羽幌町	3	0
3	233号	50~51	留萌市	3	0

稚内開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	40号	245~246	稚内市	10	0
1	40号	246~247	稚内市	10	0
3	40号	244~245	稚内市	6	0
3	40号	247~248	稚内市	6	0
5	40号	249~250	稚内市	5	0
6	238号	226~227	浜頓別町	3	0
6	238号	318~319	稚内市	3	0

網走開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	39号	157~158	北見市	24	0
2	39号	156~157	北見市	12	0
2	39号	160~161	北見市	12	0
4	39号	159~160	北見市	10	0
5	39号	158~159	北見市	6	0
5	39号	214~215	網走市	6	0
7	39号	162~163	北見市	5	0
7	39号	167~168	端野町	5	0

帯広開発建設部

	路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1	241号	158~159	音更町	12	0
2	38号	179~180	帯広市	10	0
2	236号	1~2	帯広市	10	0
2	241号	159~160	音更町	10	0
5	38号	180~181	幕別町	8	0
6	38号	174~175	帯広市	7	0
6	38号	175~176	帯広市	7	1
6	38号	178~179	帯広市	7	0
6	38号	181~182	幕別町	7	0
6	241号	156~157	音更町	7	0

区分

国道	平成 17 年				平成 16 年			
	発生件数	死者数	傷者数	事故率	発生件数	死者数	傷者数	事故率
5号	1,048	15	1,392	64.34	1,039	31	1,440	63.79
12号	826	15	1,051	66.60	853	20	1,154	68.78
36号	971	8	1,297	65.47	1,085	8	1,498	73.16
37号	149	2	188	35.98	134	1	177	32.36
38号	342	7	485	26.78	374	12	520	29.29
39号	328	1	479	35.99	392	9	550	43.01
40号	212	4	307	31.21	224	8	325	32.97
44号	102	3	141	25.87	110	6	160	27.90
227号	92	3	133	27.25	100	1	157	29.62
228号	94	2	150	25.60	76	6	95	20.70
229号	62	2	79	17.81	75	5	87	21.54
230号	434	2	602	65.05	446	9	620	66.84
231号	177	3	228	49.35	155	4	199	43.21
232号	45	4	78	19.35	34	5	53	14.62
233号	36	0	57	21.06	40	3	59	23.40
234号	60	0	85	20.22	91	5	126	30.67
235号	121	7	204	23.65	110	4	174	21.50
236号	73	1	88	26.03	91	0	126	32.45
237号	136	2	191	32.40	143	9	209	34.06
238号	112	6	149	20.01	84	5	126	15.01
239号	10	1	11	9.72	10	0	12	9.72
240号	29	1	47	13.76	23	0	37	10.91
241号	92	5	107	26.70	91	3	160	26.41
242号	44	3	47	14.24	53	0	69	17.15
243号	28	6	35	15.10	26	1	28	14.02
244号	26	1	30	14.27	39	1	49	21.40
272号	31	3	50	16.71	28	3	44	15.09
273号	27	3	40	19.81	27	5	34	19.81
274号	408	10	553	42.75	388	10	523	40.66
275号	201	4	270	33.25	212	8	302	35.07
276号	66	4	88	31.97	65	4	96	31.49
277号	2	1	1	9.92	1	0	5	4.96
278号	114	1	159	46.18	88	4	108	35.65
279号	18	0	22	218.06	17	0	21	205.95
333号	19	0	28	13.00	17	1	23	11.63
334号	20	0	26	15.57	12	0	25	9.34
335号	6	0	11	9.36	10	0	17	15.60
336号	22	1	38	14.43	20	2	21	13.12
337号	142	4	173	46.63	118	1	149	38.75
391号	47	1	62	23.78	45	2	81	22.77
392号	4	0	5	19.62	6	1	5	29.43
393号	28	2	39	64.19	20	0	25	45.85
451号	15	0	19	38.01	10	1	13	25.34
452号	10	1	9	11.36	15	1	20	17.04
453号	153	4	177	73.12	172	0	219	82.20
合計	6,982	143	9,431	39.51	7,169	199	9,941	40.57



II 国道の現況

路線別起終点

1

DATA

■一般国道（北海道開発局所管）

路線名	起点	終点	主な通過地					
5号	函館市	札幌市	森町	長万部町	俱知安町	余市町	小樽市	
12号	札幌市	旭川市	岩見沢市	美唄市	砂川市	滝川市	深川市	
36号	札幌市	室蘭市	千歳市	苫小牧市	登別市			
37号	長万部町	室蘭市	虻田町	伊達市				
38号	滝川市	釧路市	芦別市	富良野市	清水町	帶広市	白糠町	
39号	旭川市	網走市	上川町	北見市	美幌町	留辺蘂町		
40号	旭川市	稚内市	土別市	名寄市	音威子府村	天塙町	美深町	
44号	釧路市	根室市	厚岸町	浜中町	釧路町			
227号	函館市	江差町	北斗市	厚沢部町				
228号	函館市	江差町	北斗市	木古内町	福島町	松前町		
229号	小樽市	江差町	余市町	岩内町	せたな町	乙部町	寿都町	
230号	札幌市	せたな町	喜茂別町	留寿都村	虻田町	今金町	長万部町	
231号	札幌市	留萌市	石狩市	増毛町				
232号	稚内市	留萌市	天塙町	遠別町	羽幌町	苦前町		
233号	旭川市	留萌市	深川市	秩父別町	北竜町			
234号	岩見沢市	苫小牧市	栗山町	由仁町				
235号	室蘭市	浦河町	苫小牧市	日高町	新ひだか町			
236号	帯広市	浦河町	大樹町	広尾町	中札内村	芽室町		
237号	旭川市	浦河町	美瑛町	富良野市	日高町	日高町		
238号	網走市	稚内市	北見市	紋別市	枝幸町	浜頓別町	佐呂間町	
239号	網走市	留萌市	興部町	下川町	名寄市	士別市	苦前町	
240号	釧路市	網走市	津別町	美幌町				
241号	弟子屈町	帯広市	釧路市	足寄町	土幌町	上土幌町		
242号	網走市	帯広市	遠軽町	留辺蘂町	足寄町	幕別町	本別町	
243号	網走市	根室市	美幌町	弟子屈町	別海町			
244号	網走市	根室市	斜里町	標津町	別海町	小清水町		
272号	釧路市	標津町	別海町	中標津町	釧路町			
273号	帯広市	網走市	紋別市	上土幌町	上川町	薄上町		
274号	札幌市	標茶町	北広島市	長沼町	夕張市	日高町	清水町	釧路市
275号	札幌市	浜頓別町	江別市	浦臼町	新十津川町	幌加内町	美深町	
276号	江差町	苫小牧市	喜茂別町	俱知安町	伊達市	千歳市		
277号	江差町	八雲町						
278号	函館市	森町						
279号	函館市	函館市						
280号	福島町	函館市						
333号	旭川市	北見市	上川町	遠軽町	遠軽町	佐呂間町		
334号	羅臼町	網走市	女満別町	斜里町	小清水町			
335号	羅臼町	標津町						
336号	浦河町	釧路市	えりも町	広尾町	大樹町	豊頃町	浦幌町	
337号	千歳市	小樽市	札幌市	江別市	当別町	石狩市	長沼町	南幌町
338号	函館市	函館市						
391号	釧路市	網走市	標茶町	弟子屈町	小清水町	釧路町		
392号	釧路市	本別町	白糠町					
393号	小樽市	俱知安町	赤井川村					
450号	旭川市	紋別市	上川町	遠軽町				
451号	留萌市	滝川市	当別町	石狩市	新十津川町			
452号	夕張市	旭川市	三笠市	芦別市	美瑛町			
453号	札幌市	伊達市	恵庭市	千歳市	苫小牧市	伊達市	壮瞥町	

注) 道路現況調書(H17.4.1現在)による。



路線別道路現況

2

DATA

路線名	実延長 (km)	改良済 (km)	% %	歩道等の設置現況			
				道路延長 (km)	% %	のべ延長 (km)	% %
5号	282.8	282.8	100.0	183.1	64.7	292.6	103.5
12号	145.1	145.1	100.0	138.3	95.3	246.4	169.8
36号	133.7	133.7	100.0	124.1	92.8	221.3	165.5
37号	80.5	80.5	100.0	43.6	54.2	60.0	74.5
38号	298.7	298.7	100.0	208.8	69.9	307.2	102.8
39号	216.6	216.6	100.0	151.7	70.0	219.6	101.4
40号	249.8	249.8	100.0	155.0	62.0	197.2	78.9
44号	124.1	124.1	100.0	38.3	30.9	59.1	47.6
227号	69.8	69.8	100.0	41.1	58.9	63.3	90.7
228号	151.4	151.4	100.0	107.8	71.2	158.8	104.9
229号	287.3	287.3	100.0	186.7	65.0	237.0	82.5
230号	152.5	152.5	100.0	84.2	55.2	121.1	79.4
231号	129.0	129.0	100.0	80.0	62.0	119.1	92.3
232号	128.6	128.6	100.0	82.3	64.0	102.2	79.5
233号	50.9	50.9	100.0	46.3	91.0	59.3	116.5
234号	69.5	69.5	100.0	57.3	82.4	81.1	116.7
235号	116.0	116.0	100.0	66.9	57.7	98.4	84.8
236号	139.1	139.1	100.0	63.0	45.3	86.3	62.0
237号	160.9	160.9	100.0	85.4	53.1	111.4	69.2
238号	319.7	319.7	100.0	183.2	57.3	227.8	71.3
239号	149.4	149.4	100.0	50.9	34.1	64.3	43.0
240号	118.1	118.1	100.0	40.5	34.3	54.1	45.8
241号	151.2	151.2	100.0	47.3	31.3	66.0	43.7
242号	184.7	184.7	100.0	91.2	49.4	131.2	71.0
243号	140.8	140.8	100.0	41.2	29.3	52.3	37.1
244号	143.4	143.4	100.0	56.5	39.4	81.0	56.5
272号	100.1	100.1	100.0	22.8	22.8	32.5	32.5
273号	168.0	168.0	100.0	60.8	36.2	70.2	41.8
274号	318.2	318.2	100.0	127.6	40.1	175.0	55.0
275号	281.5	281.5	100.0	166.2	59.0	230.5	81.9
276号	110.2	110.2	100.0	72.0	65.3	91.1	82.7
277号	32.6	32.6	100.0	5.2	16.0	6.5	19.9
278号	114.3	114.3	100.0	79.8	69.8	109.5	95.8
279号	1.8	1.8	100.0	1.8	100.0	3.7	205.6
280号				-	-	-	-
333号	104.5	104.5	100.0	32.4	31.0	42.5	40.7
334号	120.6	120.6	100.0	61.2	50.7	65.7	54.5
335号	42.4	42.4	100.0	24.4	57.5	34.9	82.3
336号	150.0	150.0	100.0	74.1	49.4	92.7	61.8
337号	76.8	76.8	100.0	67.7	88.2	88.0	114.6
338号				-	-	-	-
391号	116.2	116.2	100.0	65.7	56.5	80.2	69.0
392号	35.0	35.0	100.0	10.6	30.3	16.7	47.7
393号	51.9	51.9	100.0	9.4	18.1	11.3	21.8
450号	38.6	38.6	100.0		0.0		0.0
451号	54.9	54.9	100.0	18.3	33.3	20.1	36.6
452号	109.3	109.3	100.0	32.2	29.5	41.4	37.9
453号	88.7	88.7	100.0	64.8	73.1	83.1	93.7
合計	6309.2	6309.2	100.0	3451.9	54.7	4813.9	76.3

注) 道路現況調書(H17.4.1現在)による。ただし、ダブルウェイを除いている。



路線別交通量

路線名	調査単位 区間数 平成11年度	調査対象 延長 平成11年度	路線平均交通量（12時間）						
			昭和60年度	昭和63年度	平成2年度	平成6年度	平成9年度	平成11年度	交通量 伸び率 H11/H9
5号	44	291.7	8,598	9,119	10,016	10,618	11,614	11,409	0.98
1 2号	39	154.2	15,238	16,347	15,886	15,439	16,729	16,653	1.00
3 6号	38	133.7	17,859	18,876	20,149	20,781	21,976	22,509	1.02
3 7号	15	84.7	7,857	9,060	9,878	10,497	11,275	10,339	0.92
3 8号	38	300.3	6,803	7,622	8,097	8,408	8,805	8,910	1.01
3 9号	23	216.8	6,369	7,201	7,439	7,781	8,777	8,951	1.02
4 0号	27	254.9	4,603	4,623	4,840	5,293	5,989	5,796	0.97
4 4号	12	124.1	5,032	5,772	5,736	6,471	6,772	7,000	1.03
元一級国道計	236	1,560.4	8,374	9,096	9,553	9,954	10,803	10,730	0.99
2 27号	8	69.8	6,673	7,754	8,787	10,063	11,224	10,567	0.94
2 28号	14	151.5	3,579	4,273	4,033	4,472	4,802	5,343	1.11
2 29号	25	287.4	2,008	2,334	2,344	2,685	2,622	2,727	1.04
2 30号	22	159.6	5,855	6,562	7,432	7,928	8,319	8,702	1.05
2 31号	15	129.5	3,157	3,849	4,469	5,795	6,186	6,055	0.98
2 32号	11	128.8	2,488	2,780	3,073	3,464	3,794	3,933	1.04
2 33号	9	57.9	4,387	4,554	4,801	5,453	6,345	6,320	1.00
2 34号	13	69.5	6,587	7,488	7,858	8,248	9,343	9,097	0.97
2 35号	18	132.1	6,564	7,132	7,773	8,148	9,033	8,501	0.94
2 36号	13	139.1	3,303	3,838	3,643	3,937	4,628	4,451	0.96
2 37号	17	160.8	4,076	4,827	5,082	5,174	5,626	5,816	1.03
2 38号	19	320.7	2,835	3,232	3,479	3,716	3,930	3,980	1.01
2 39号	10	149.4	1,161	1,349	1,442	1,523	1,623	1,596	0.98
2 40号	11	118.0	2,687	2,973	3,239	3,383	3,502	3,889	1.11
2 41号	14	160.9	2,958	3,353	3,401	3,937	4,451	4,716	1.06
2 42号	15	184.7	2,535	2,786	2,773	3,148	3,486	3,768	1.08
2 43号	14	140.8	1,915	2,149	2,530	2,644	2,886	2,989	1.04
2 44号	11	143.5	1,865	2,198	2,439	2,570	2,961	2,914	0.98
2 72号	7	100.0	2,386	3,032	3,337	3,630	3,899	4,140	1.06
2 73号	13	168.0	965	1,166	1,357	1,568	1,890	1,889	1.00
2 74号	44	314.1	6,198	7,222	7,981	5,746	6,221	5,973	0.96
2 75号	29	281.7	3,628	3,875	3,779	3,948	4,232	4,391	1.04
2 76号	13	110.1	1,963	2,376	2,871	3,679	4,095	4,134	1.01
2 77号	3	33.1	882	997	1,096	1,024	1,379	1,390	1.01
2 78号	14	119.6	3,024	3,768	4,321	4,595	4,569	4,587	1.00
2 79号	1	1.8	12,996	12,250	11,818	12,737	8,991	9,171	1.02
3 33号	9	106.5	1,657	1,841	2,202	2,939	3,155	3,083	0.98
3 34号	13	121.6	1,472	1,581	1,902	2,275	2,333	2,421	1.04
3 35号	4	42.4	2,305	2,793	3,278	3,297	3,359	3,574	1.06
3 36号	16	156.6	1,628	1,836	2,043	2,233	2,484	2,185	0.88
3 37号	20	87.8	3,690	3,981	4,921	5,582	7,071	7,686	1.09
3 91号	10	116.2	2,274	2,650	3,028	3,254	3,568	3,692	1.03
3 92号	1	35.0	734	918	893	1,212	1,228	1,287	1.05
3 93号	6	51.4	684	869	1,216	1,626	1,744	1,777	1.02
4 51号	7	54.9	-	-	-	1,405	1,507	1,570	1.04
4 52号	12	109.6	-	-	-	1,582	1,711	1,843	1.08
4 53号	21	88.8	-	-	-	4,702	4,870	5,050	1.04
元二級国道計	502	4,803.2	2,986	3,425	3,697	3,941	4,282	4,363	1.02
一般国道	738	6,363.6	4,398	4,915	5,237	5,417	5,888	5,924	1.01

注) 道路交通センサ一般交通量調査による。

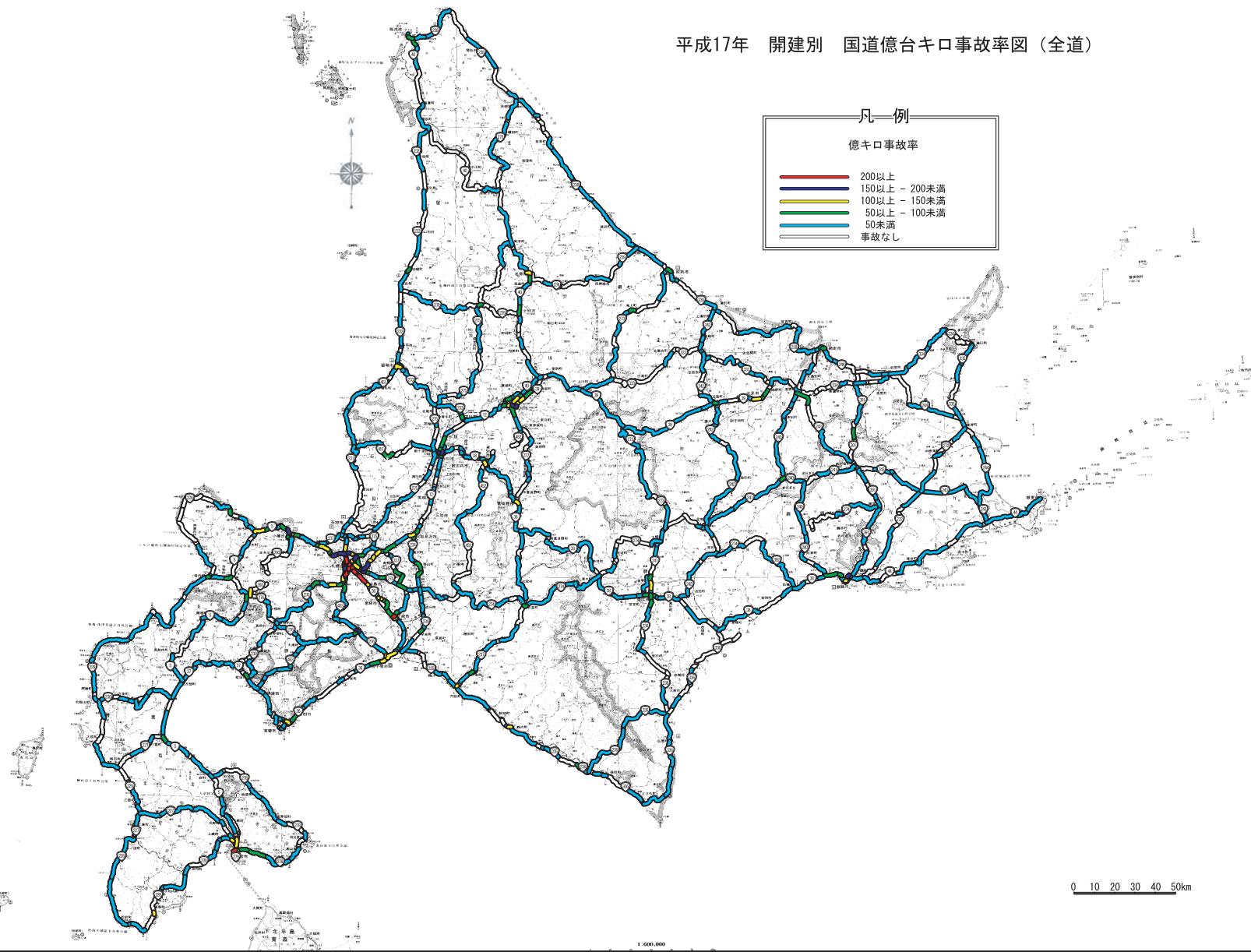


地点別交通量

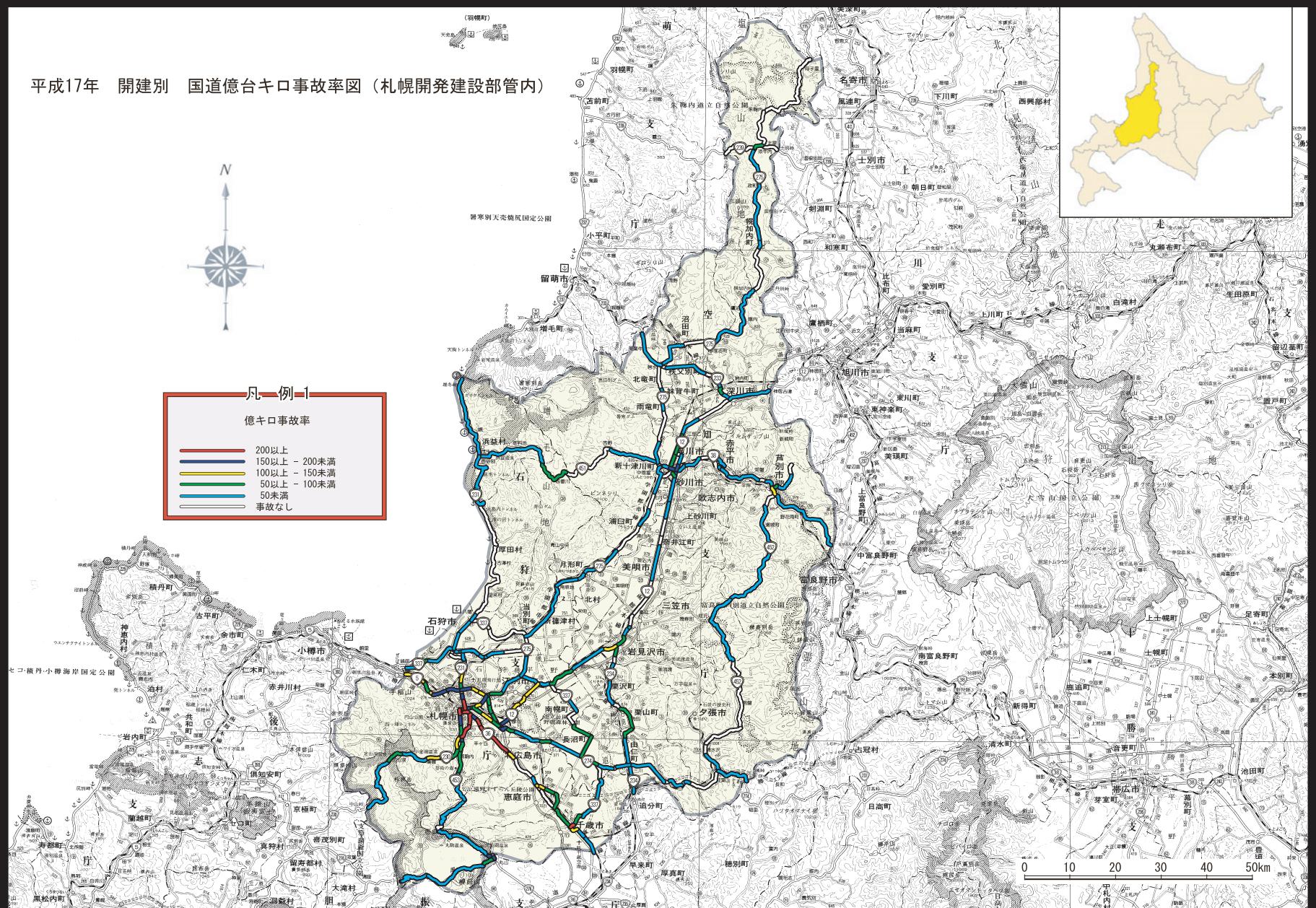
路線名	観測地点名	平成17年度			
		年平均日交通量		30番目 交通量 (台/H)	大型車 混入率 (%)
		平日	休日		
5号	龜田郡七飯町字上藤城4 7	8,118	7,403	768	6.8 0.71
5号	龜田郡七飯町字峠下2 8 3	21,396	24,110	2,516	14.6 0.71
5号	山越郡長万部町字国縫1 3 8	8,637	10,595	1,451	23.6 0.94
5号	虻田郡俱知安町北7条東1丁目	7,909	8,099	1,062	16.9 0.84
5号	小樽市蘭島1丁目2 7番8号	16,832	18,996	1,848	11.8 1.2
5号	小樽市張碓町1 4 5	32,797	37,185	3,330	11.8 2.74
1 2号	札幌市厚別区厚別東4条8丁目	38,281	38,852	3,169	6 1.3
1 2号	岩見沢市上幌向町南1条2丁目1	24,048	25,964	2,217	8.7 0.69
1 2号	美唄市美乙町1 1 9 2番地	13,920	14,530	1,505	19.1 1.01
1 2号	旭川市神居町神居古澤	18,710	22,776	2,217	20.6 1.66
3 6号	北広島市輪厚	32,449	32,569	2,745	16.7 0.76
3 6号	千歳市上長都	41,925	41,534	3,535	14.6 0.89
3 6号	苫小牧市日吉町2丁目1番地5号	34,122	31,673	2,706	10.6 1.87
3 6号	登別市大和町2丁目34番地1	30,502	26,293	2,650	11.7 1.66
3 7号	虻田郡虻田町字入江5 4 - 1 0	12,772	11,975	1,242	12.1 1.09
3 8号	富良野市学田1区	10,812	11,005	1,402	11.5 0.95
3 8号	上川郡清水町字羽蒂南2線	9,839	9,738	1,086	21.5 0.74
3 8号	中川郡幕別町札内	15,009	14,148	1,444	12.5 1.25
3 8号	釧路市大桑毛	16,268	14,985	1,562	19 1.52
3 9号	上川郡上川町共進	9,589	11,596	1,743	19.3 0.81
3 9号	北見市三輪西1 0 号	18,289	15,052	1,647	8.6 0.64
4 0号	士別市東1条北9丁目	9,213	9,282	1,037	16 0.86
4 0号	中川郡美深町敷島1 4 3番地	4,354	4,760	628	14.4 0.46
4 0号	稚内市ウエイナンイ	4,102	4,026	423	13.9 0.43
4 4号	釧路郡釧路町字別保	12,984	12,580	1,248	11.6 1.36
2 27号	龜田郡大野町字市渡1 5 5	5,890	6,331	793	16.3 0.75
2 28号	上磯郡古内町字太平2	9,165	9,121	1,137	8.4 0.81
2 29号	岩内郡岩内町字敷島内	3,089	3,564	537	18.7 0.43
2 30号	札幌市南区小金湯	15,160	21,741	2,160	11.2 1.34
2 30号	虻田郡留寿都村泉川	6,374	9,556	1,280	17.3 0.66
2 31号	石狩市新港南2丁目北8線	21,368	17,707	2,358	13.3 0.93
2 32号	留萌郡小平町字臼谷5 6	6,465	6,513	803	13 0.64
2 33号	留萌市潮静町4丁目1 4 - 1 3	6,777	7,337	1,089	20.6 0.69
2 34号	空知郡栗沢町最上4 4 8番地	10,277	10,075	1,076	14.7 0.98
2 34号	勇払郡早来町字安平	8,129	7,485	902	31.4 0.68
2 35号	浦河郡浦河町字絵苗	7,331	6,695	781	12.1 0.72
2 37号	旭川市神楽町西神楽	9,372	9,916	1,147	9 0.88
2 38号	紋別市小向1 9 5	5,453	5,758	703	15.4 0.42
2 40号	阿寒郡阿寒町旭町	6,280	6,204	667	18.2 0.54
2 41号	河東郡土幌町字土幌	6,104	6,355	796	22.2 0.49
2 43号	川上郡弟子屈町ボント	2,002	2,862	539	16.9 0.5
2 74号	札幌市厚別区厚別南7丁目2 5番	31,750	30,209	2,800	13 1
2 74号	勇払郡穂別町字稻里5 8 9	5,864	7,869	1,267	22.8 0.96
2 74号	上川郡清水町石山	6,973	8,465	1,299	34.5 1.1
2 75号	江別市角山	20,311	18,557	1,677	21.5 0.79
2 75号	樺戸郡浦臼町字浦臼内1 7 2番地	10,141	12,348	1,438	25.8 0.9
3 36号	広尾郡広尾町木通東2丁目	4,872	4,138	513	8.3 0.4
4 53号	札幌市南区常盤4条1丁目2	8,210	9,293	1,113	11.6 0.93

注) 平成17年度版交通量常時観測調査による。(48地点)

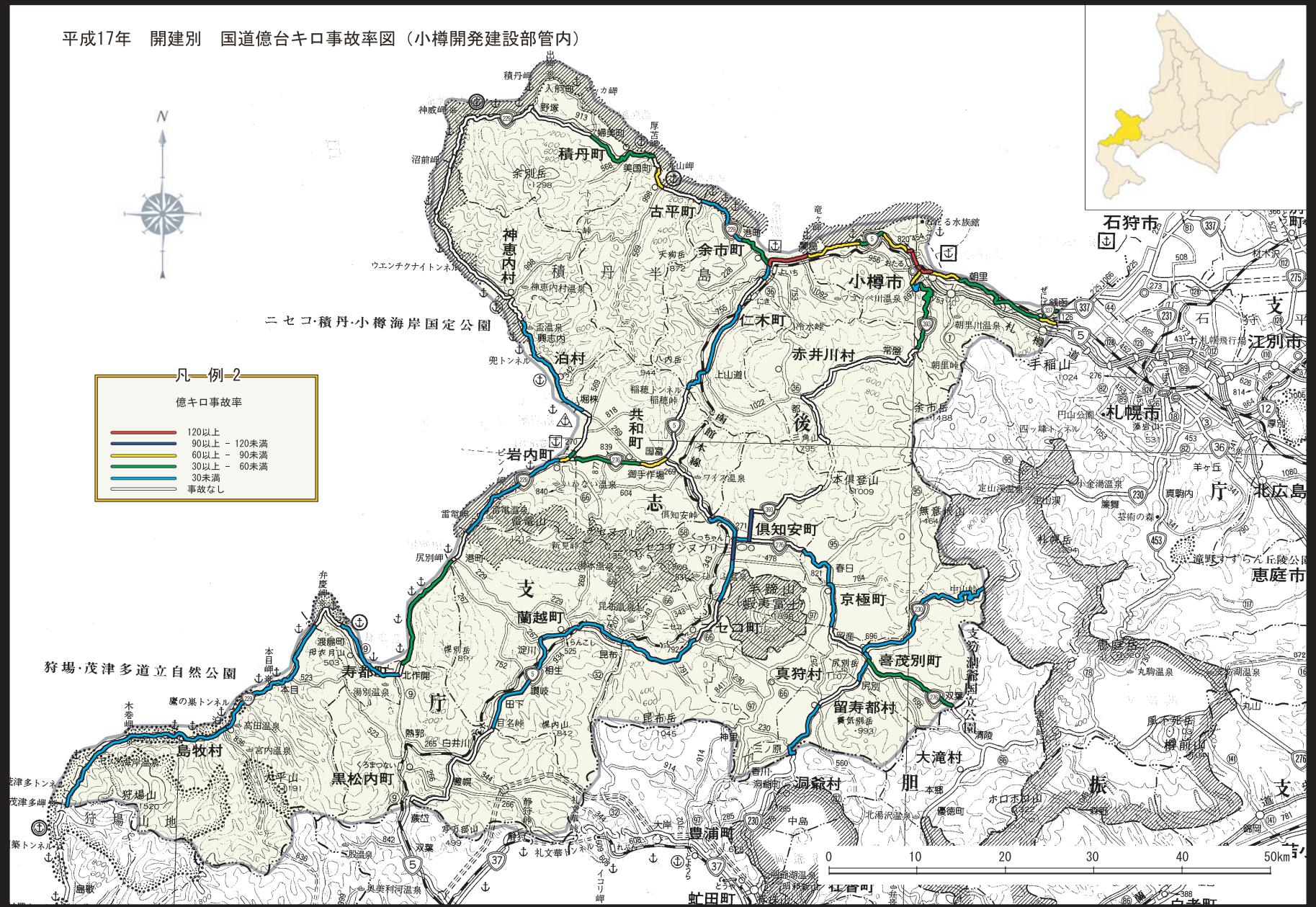
平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（全道）

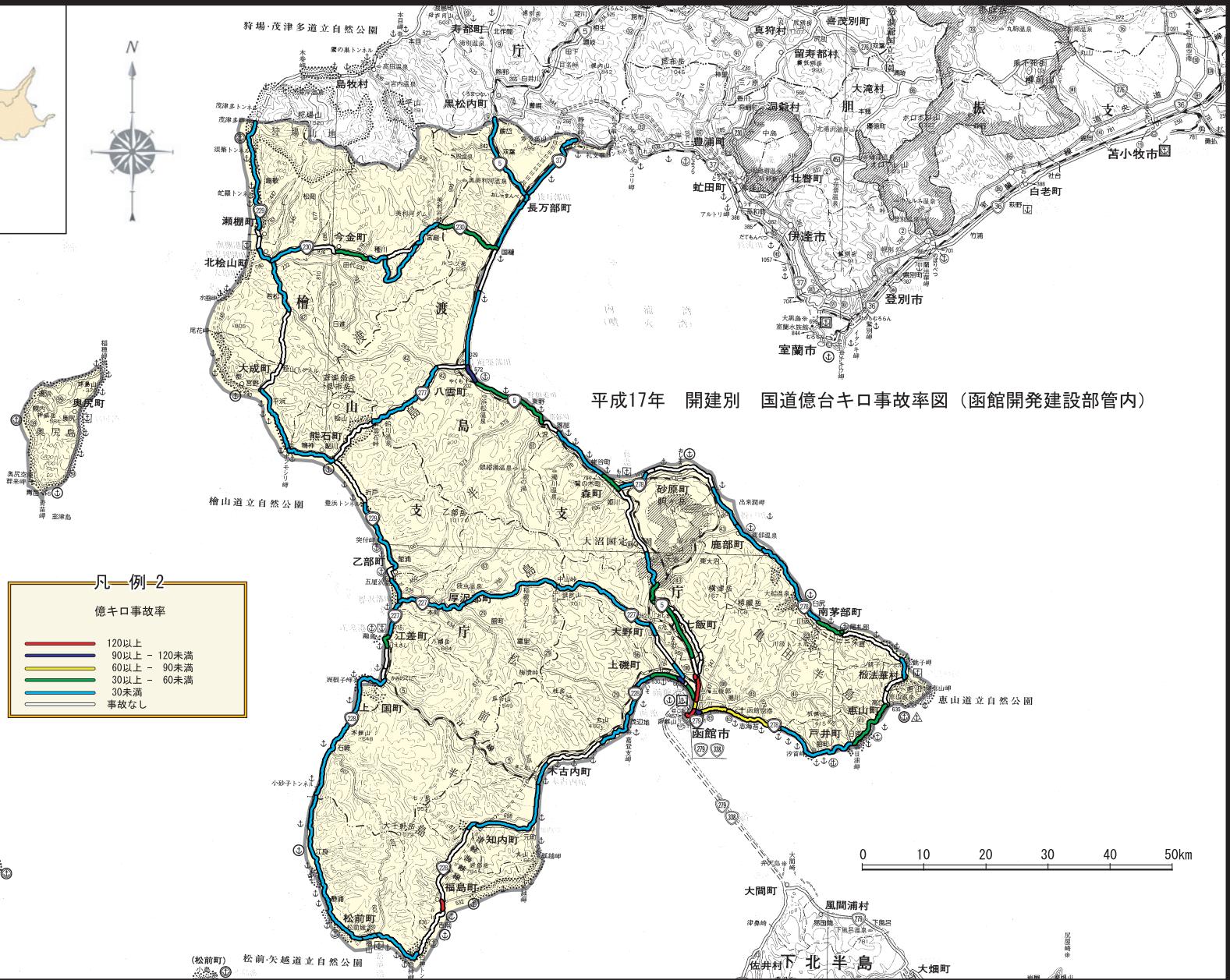
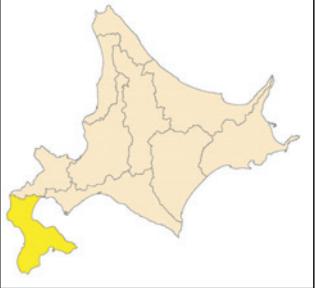


平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（札幌開発建設部管内）

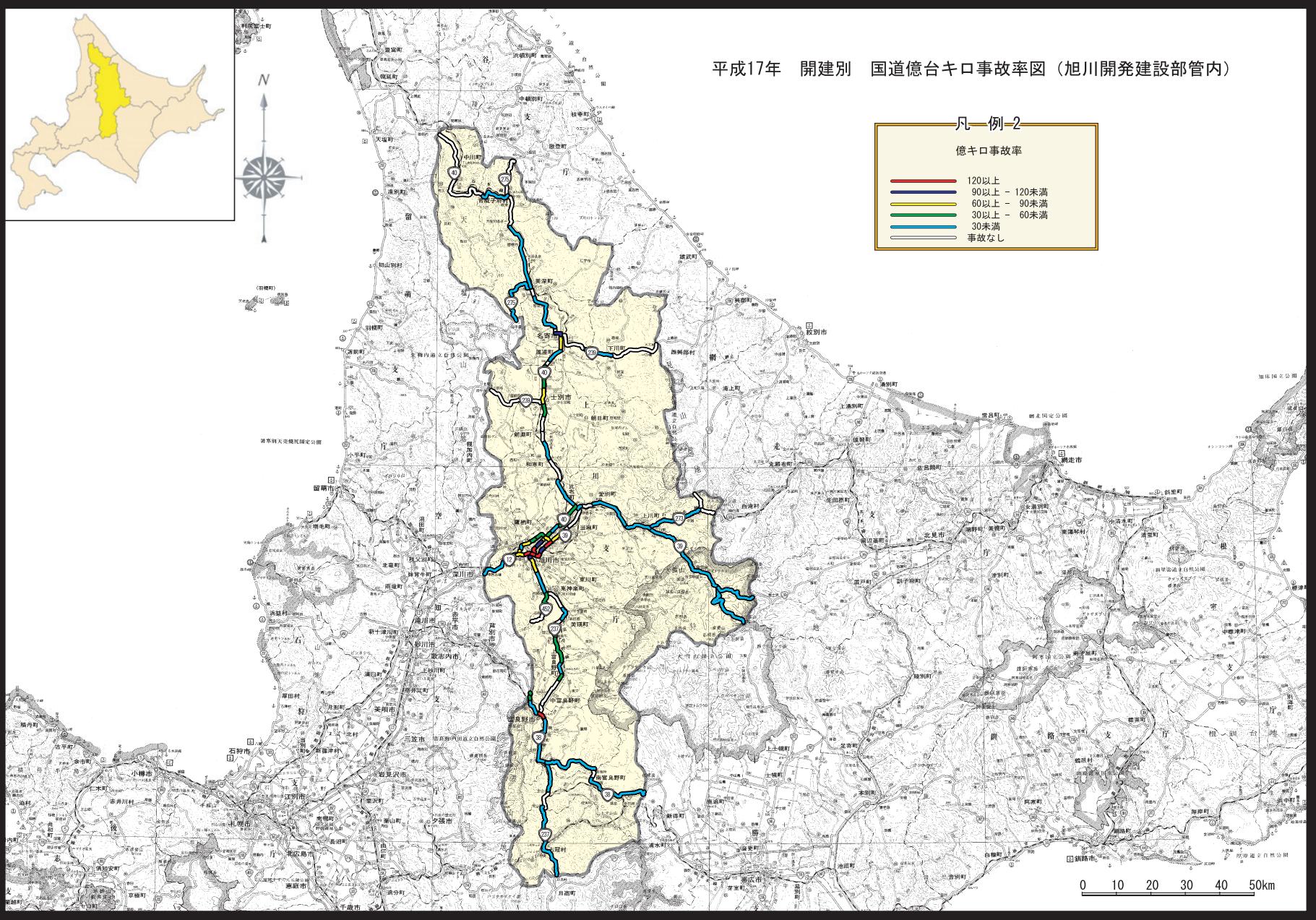


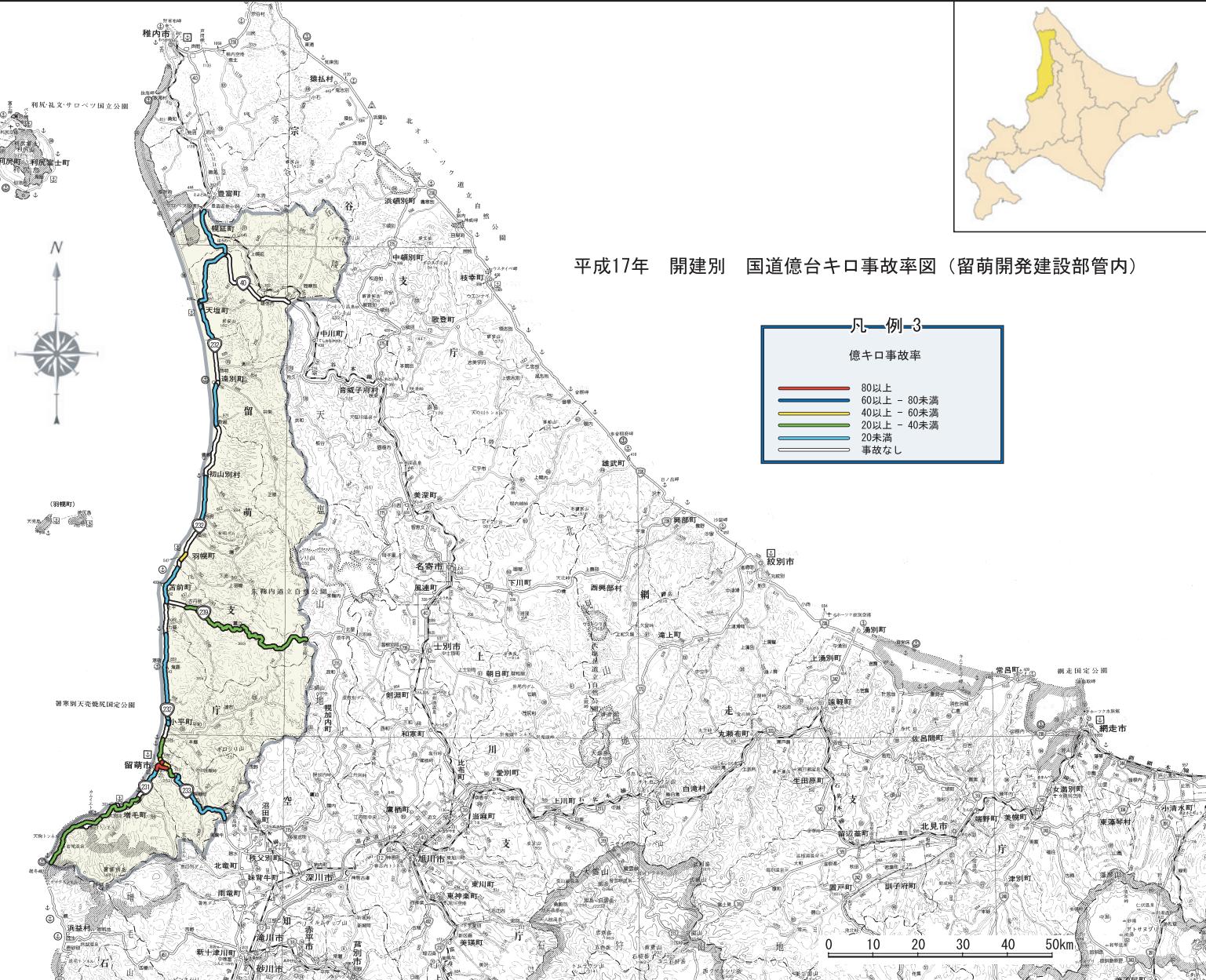
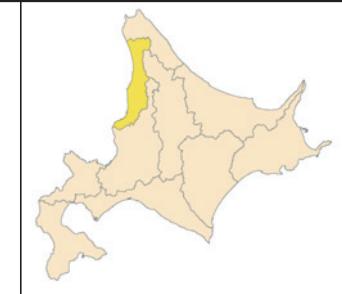
平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（小樽開発建設部管内）



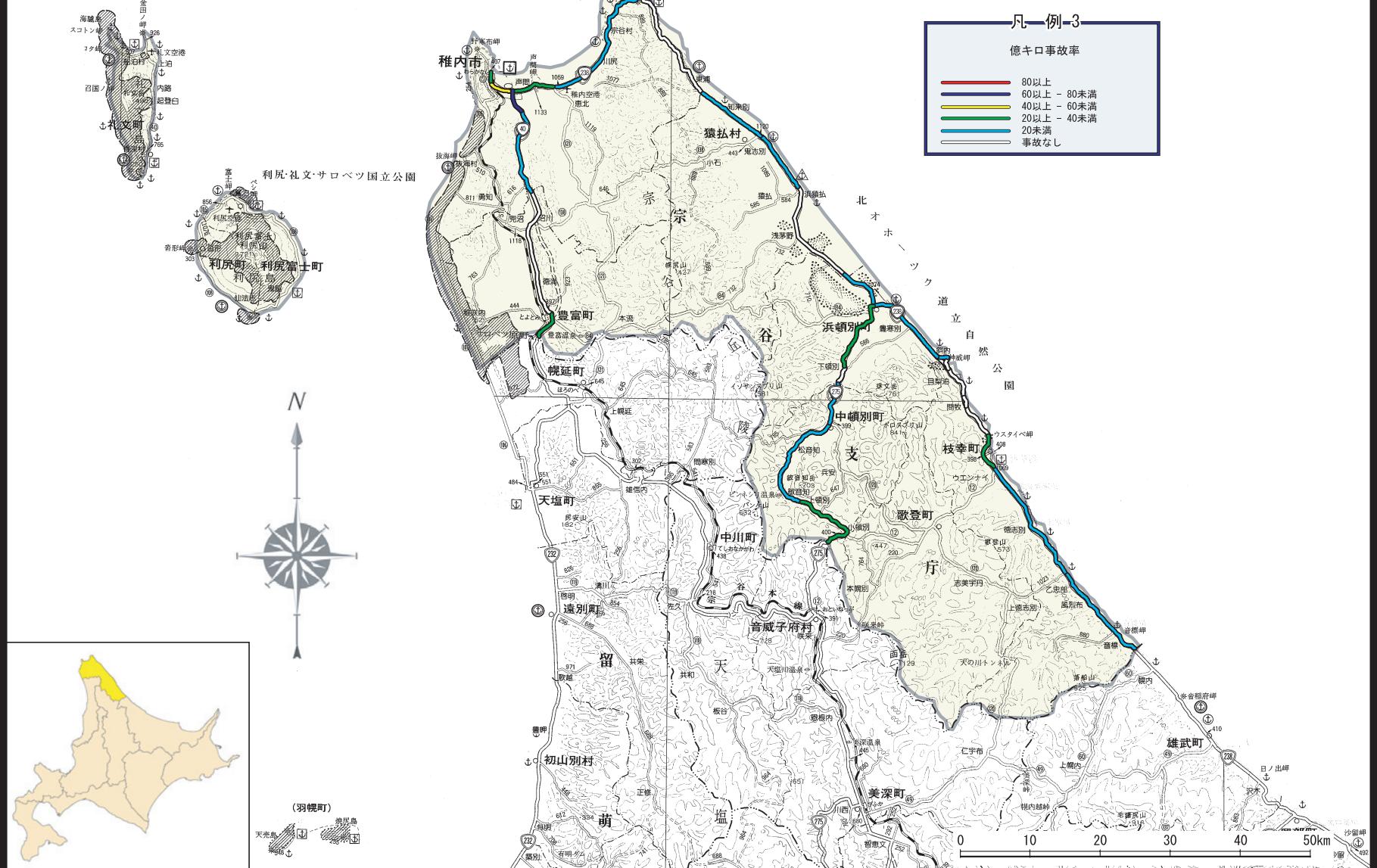


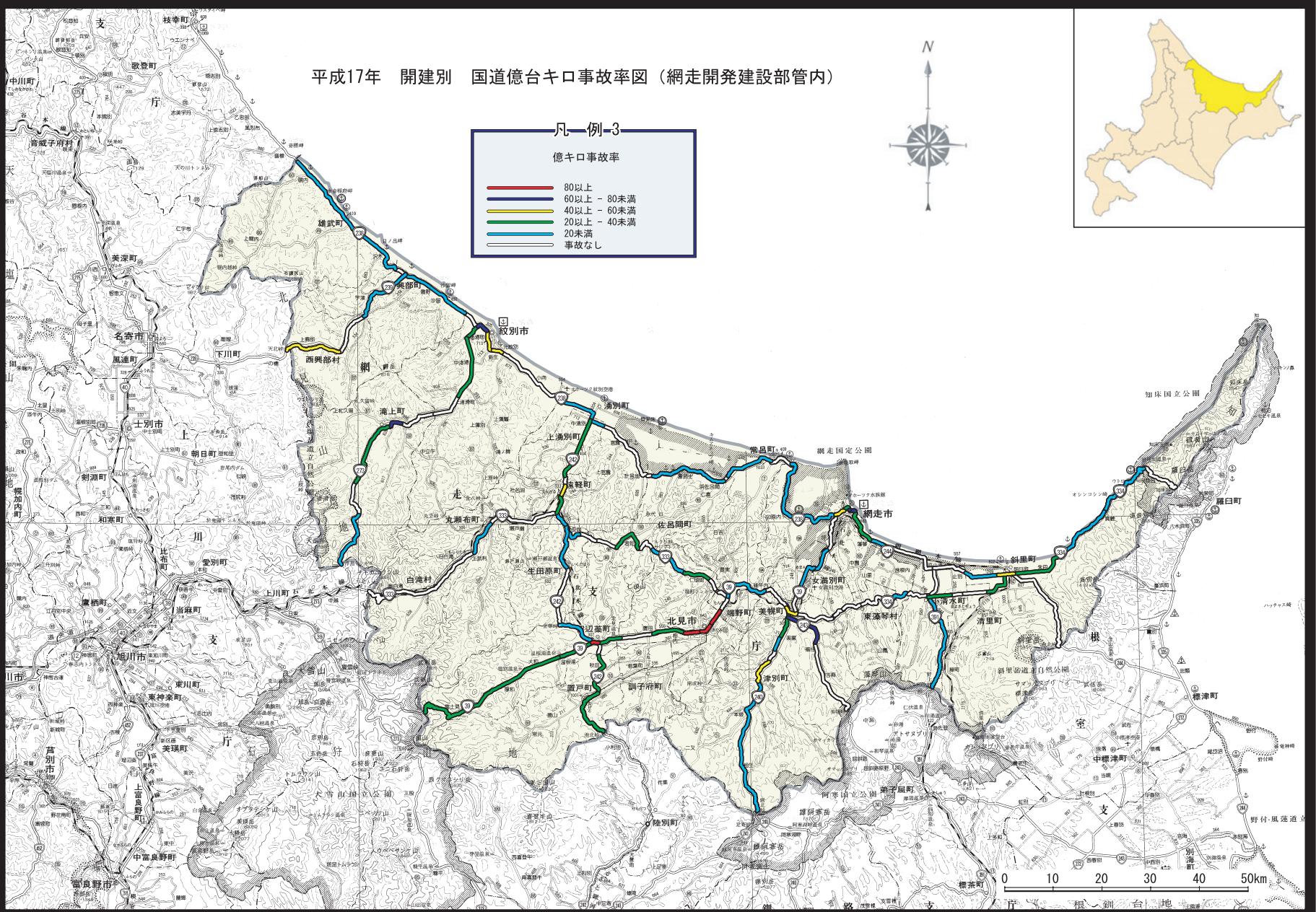


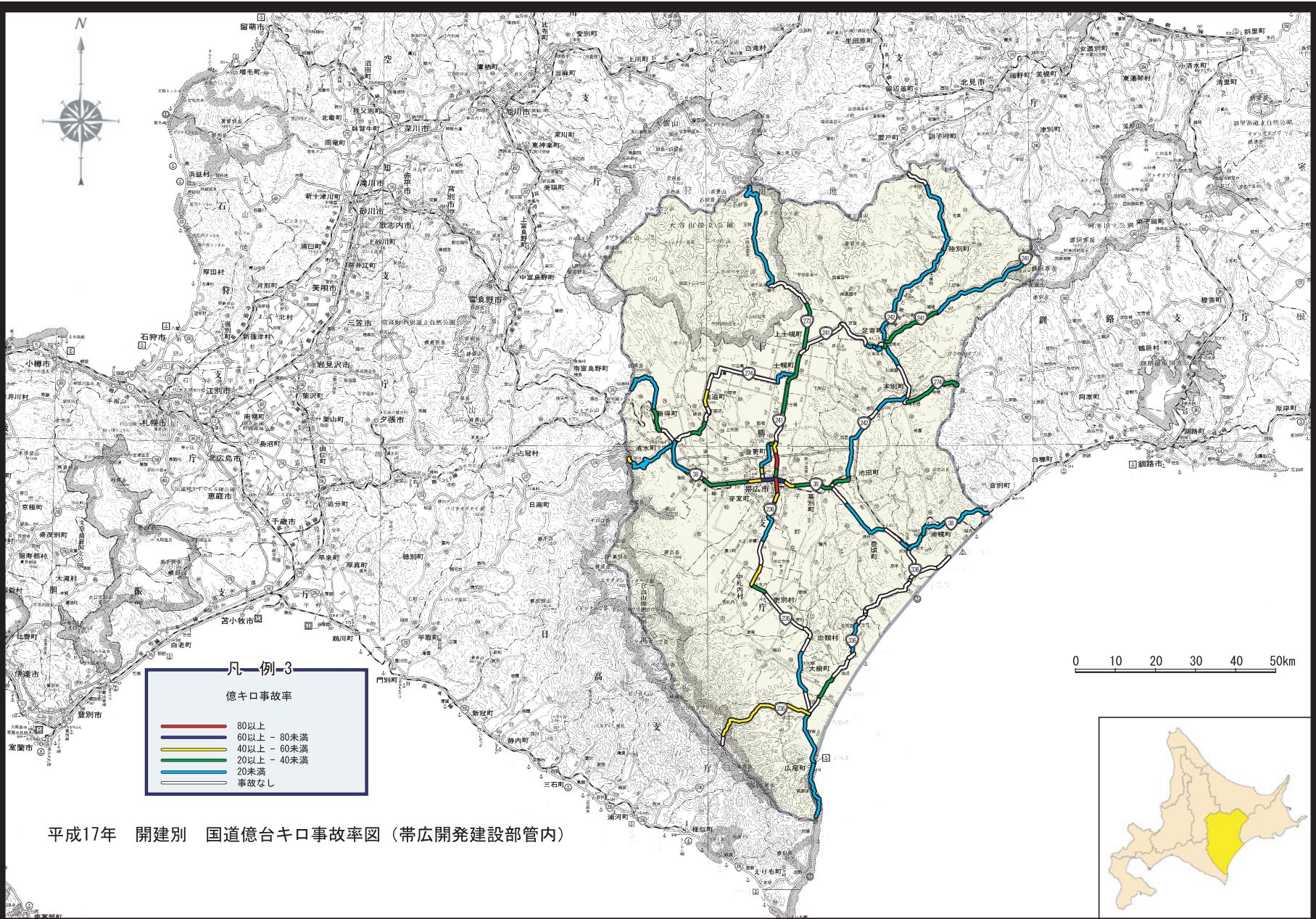




平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（稚内開発建設部管内）

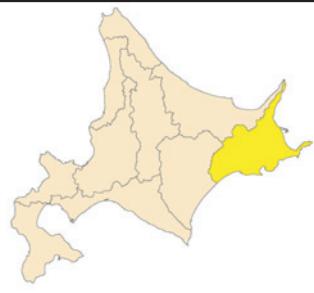






平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（帯広開発建設部管内）

平成17年 開建別 国道億台キロ事故率図（釧路開発建設部管内）



凡一例-3-

億キロ事故率

- 80以上
- 60以上 - 80未満
- 40以上 - 60未満
- 20以上 - 40未満
- 20未満
- 事故なし

